

令和2年度
高齢者おでかけサポートバス事業についての
市民アンケート調査

令和3年1月
帯広市 市民福祉部 福祉支援室 介護高齢福祉課

目 次

◇アンケートの概要1
◇アンケート結果の概要2
◇アンケート配布の基準について4
◇質問1～24	
質問1 あなたの性別は。5
質問2 あなたの年齢は。6
質問3 現在、あなたは運転免許証を持っていますか。7
質問4 あなたは自動車を持っていますか。8
質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。9
質問6 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。10
質問7 あなたは運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を利用していますか。11

- 質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。
.....12
- 質問9 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。(複数回答可)
.....13
- 質問10 質問8で、1(増えた)に○をつけた方にお聞きします。『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。
.....15
- 質問11 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。
.....16
- 質問12 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。
.....17
- 質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。(複数回答可)
.....18
- 質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。
.....20
- 質問15 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使いますか。だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。
.....20
- 質問16 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。
.....23
- 質問17 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地に行ったことがありますか。行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。
.....25

- 質問 18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか。増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。
.....26
- 質問 19 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。
.....27
- 質問 20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思えますか。※2つまで○をつけてください。
.....29
- 質問 21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。
環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。
.....30
- 質問 22 質問 21 で、2(これまで自動車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。
自動車の利用回数は、どの程度減りましたか。
.....31
- 質問 23 運転免許証をお持ちの方にお聞きします。今後、運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を活用しようと思えますか。
.....32
- 質問 24 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。
.....33

◇参考資料 アンケート調査票

アンケートの概要

◇調査目的

平成 24 年 4 月にスタートした高齢者おでかけサポートバス事業について、高齢者バス無料乗車証交付者・未申請者のバス利用状況の把握のほか、高齢者の道路交通の安全、中心市街地等に関する意識を把握するためアンケートを実施した。

事業のねらい

- ① 健康と生きがいづくりへの支援
- ② 積極的な社会参加の促進
- ③ バス利用促進による環境負荷の低減
- ④ 道路交通の安全確保

事業効果

- ① 介護予防の促進
- ② 地域における社会活動の活発化と生涯学習活動の促進
- ③ 外出・移動時の経済的負担軽減による市街地での消費の促進
- ④ 二酸化炭素(CO2)排出量の削減
- ⑤ 高齢者による交通事故リスクの軽減
- ⑥ 外出・移動時の緊急事態における身元確認と早期対応

◇調査対象

70 歳以上(当該年度内に満 70 歳に達する人を含む)の帯広市民 1,000 名

◇標本抽出方法

無作為抽出

◇調査期間

令和 2 年 9 月 1 日(火)～9 月 15 日(火)

◇調査方法

対象者へアンケート用紙を郵送し、同封の返信用封筒にて回収

◇回収結果

	発送数	回収数	回収率(%)	(前年度)
全 体	1,000	600	60.0	(55.2%)
高齢者バス無料乗車証交付者	541	422	78.0	(62.7%)
高齢者バス無料乗車証未申請者	459	174	37.9	(40.2%)

※無回答 4 人

アンケート結果の概要

※()内は前年度

質問3 現在、あなたは運転免許証を持っていますか。

- | | |
|-------------|----------------------|
| ○持っている | 54.0% (55.3%) |
| ○持っていない | 35.5% (34.2%) |
| ○持っていたが返納した | 10.3% (9.8%) |

質問4 あなたは自動車を持っていますか。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ○あなたが持っている | 45.8% (46.0%) |
| ○あなたは持っていないが家族が持っている | 32.2% (31.9%) |
| ○持っていない | 21.0% (19.6%) |

質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| ○バス | 35.7% (35.0%) |
| ○自動車(自分が運転する) | 40.6% (40.7%) |
| ○自動車(家族・知人などが運転する) | 16.5% (15.6%) |
| ○タクシー | 4.5% (4.9%) |
| ○その他 | 2.0% (2.7%) |

質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

- | | |
|--------|----------------------|
| ○増えた | 38.5% (47.9%) |
| ○変わらない | 24.6% (21.2%) |

質問10 質問8で、1(増えた)に○をつけた方にお聞きします。『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

- | | |
|--|----------------------|
| ○これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた | 37.5% (35.0%) |
| ○これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた | 38.0% (35.6%) |

質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。(複数回答可)

- | | |
|--|----------------------|
| ○病院に通うため | 56.5% (56.9%) |
| ○買い物をするため | 45.4% (51.7%) |
| ○文化ホールや図書館、とまちプラザ、市民活動交流センターなどを利用したり、
そこで実施するイベント等に参加するため | 27.9% (36.1%) |
| ○中心街で買い物や食事を楽しむため | 32.1% (31.6%) |

アンケート配布の基準について

アンケートは、令和2年度の本事業の対象者である昭和26年4月1日以前生まれで、令和2年8月11日現在帯広市民の届出がある高齢者の男女構成比、交付者・未申請者の比率、地区ごとの人口比率に応じて以下のように配分しました。

地区名	総数内訳	総人口比対応対象者数	男性対象者数(M)	女性対象者数(F)
東地区 (1)	総数	94	35	59
	交付者(A)	45	14	31
	未申請者(B)	49	21	28
鉄南地区 (2)	総数	140	54	86
	交付者(A)	72	24	48
	未申請者(B)	68	30	38
西地区 (3)	総数	301	122	179
	交付者(A)	167	58	109
	未申請者(B)	134	64	70
川北地区 (4)	総数	133	54	79
	交付者(A)	75	26	49
	未申請者(B)	58	28	30
西帯広地区 (5)	総数	114	50	64
	交付者(A)	62	24	38
	未申請者(B)	52	26	26
南地区 (6)	総数	174	73	101
	交付者(A)	98	37	61
	未申請者(B)	76	36	40
川西住区 (7)	総数	23	11	12
	交付者(A)	10	4	6
	未申請者(B)	13	7	6
大正住区 (8)	総数	21	9	12
	交付者(A)	12	4	8
	未申請者(B)	9	5	4
合計	総数	1,000	408	592
	交付者	541	191	350
	未申請者	459	217	242

0. アンケート数 1,000人

1. 男女構成比

男性 40.8 % 女性 59.2 %

2. 交付者比率

①交付対象者のうち交付申請済み 54.2 %

②交付対象者のうち未申請の者 45.8 %

※交付者・未申請者は令和2年8月11日までの実績に対応。

3. 地区ごとの人口比率

①東地区 9.4 %

②鉄南地区 14.0 %

③西地区 30.1 %

④川北地区 13.3 %

⑤西帯広地区 11.4 %

⑥南地区 17.4 %

⑦川西住区 2.3 %

⑧大正住区 2.1 %

質問1 あなたの性別は。

令和2年度アンケート実施分

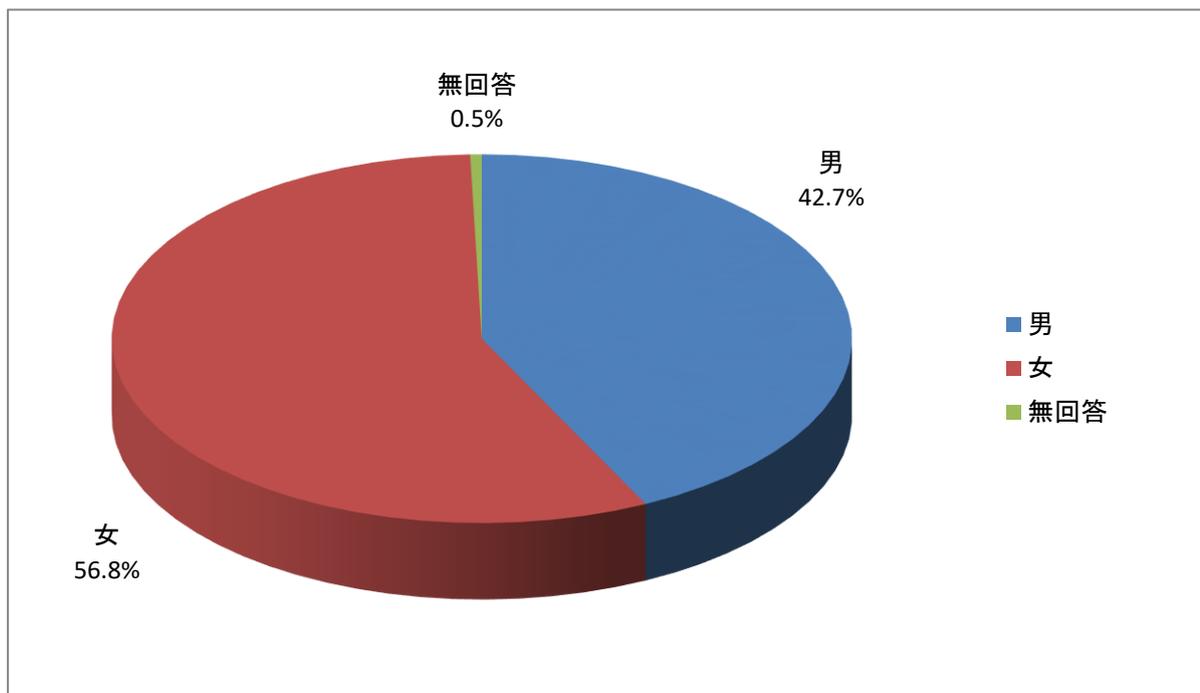
選択項目	回答人数	構成比
男	256	42.7%
女	341	56.8%
無回答	3	0.5%
合計	600	100.0%

令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
男	237	42.9%
女	311	56.4%
無回答	4	0.7%
合計	552	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
195	43.7%
250	55.9%
2	0.4%
447	100.0%



質問2 あなたの年齢は。

令和2年度アンケート実施分

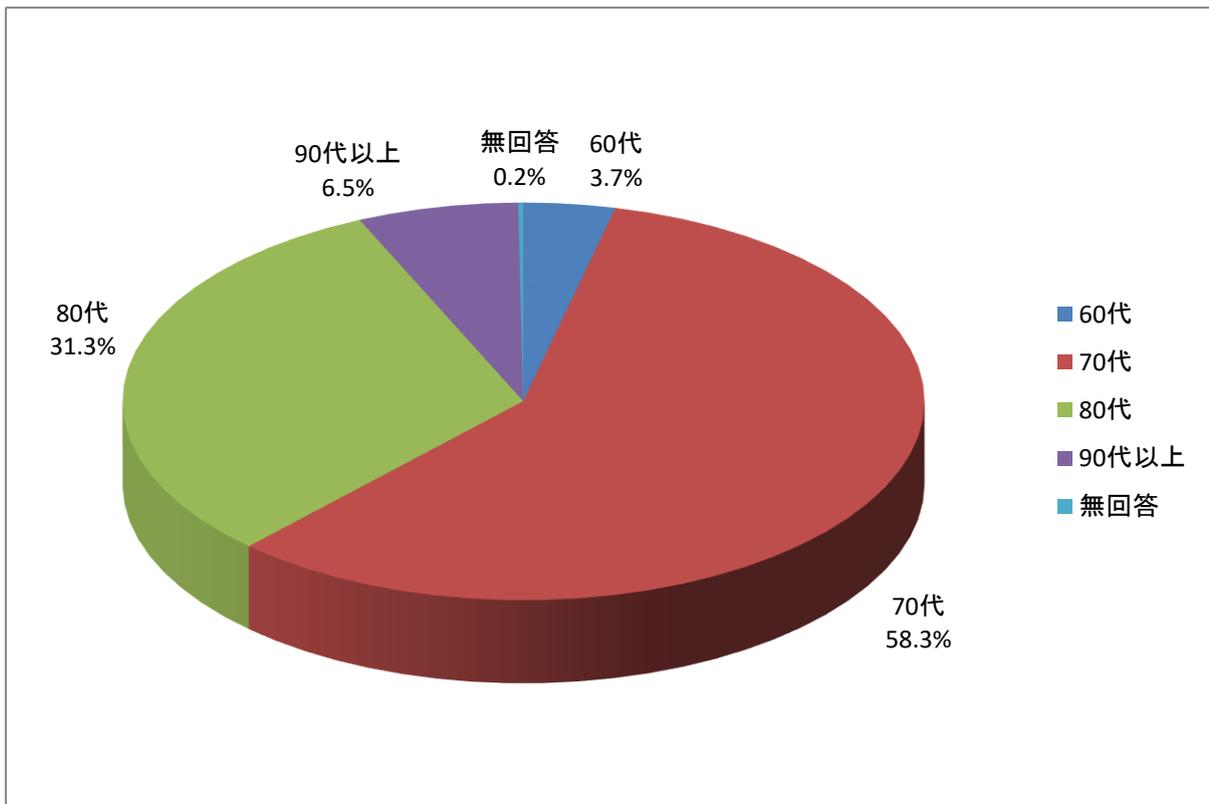
選択項目	回答人数	構成比
60代	22	3.7%
70代	350	58.3%
80代	188	31.3%
90代以上	39	6.5%
無回答	1	0.2%
合計	600	100.0%

令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
60代	19	3.4%
70代	317	57.5%
80代	178	32.2%
90代以上	33	6.0%
無回答	5	0.9%
合計	552	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
19	4.4%
267	59.7%
137	30.6%
23	5.1%
1	0.2%
447	100.0%



質問3 現在、あなたは運転免許証を持っていますか。

令和2年度アンケート実施分

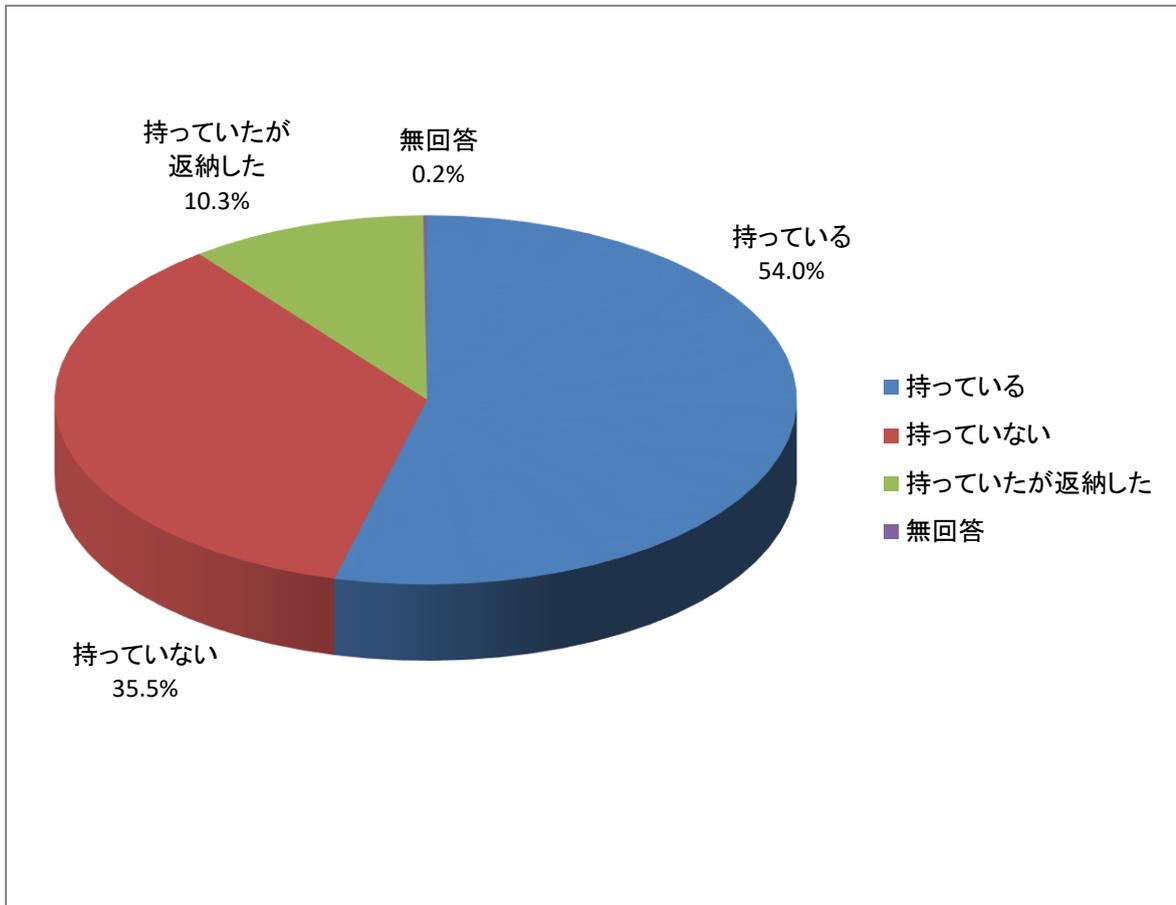
選択項目	回答人数	構成比
持っている	324	54.0%
持っていない	213	35.5%
持っていたが返納した	62	10.3%
無回答	1	0.2%
合計	600	100.0%

令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	305	55.3%
持っていない	189	34.2%
持っていたが返納した	54	9.8%
無回答	4	0.7%
合計	552	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
251	56.2%
160	35.8%
34	7.6%
2	0.4%
447	100.0%



質問4 あなたは自動車を持っていますか。

令和2年度アンケート実施分

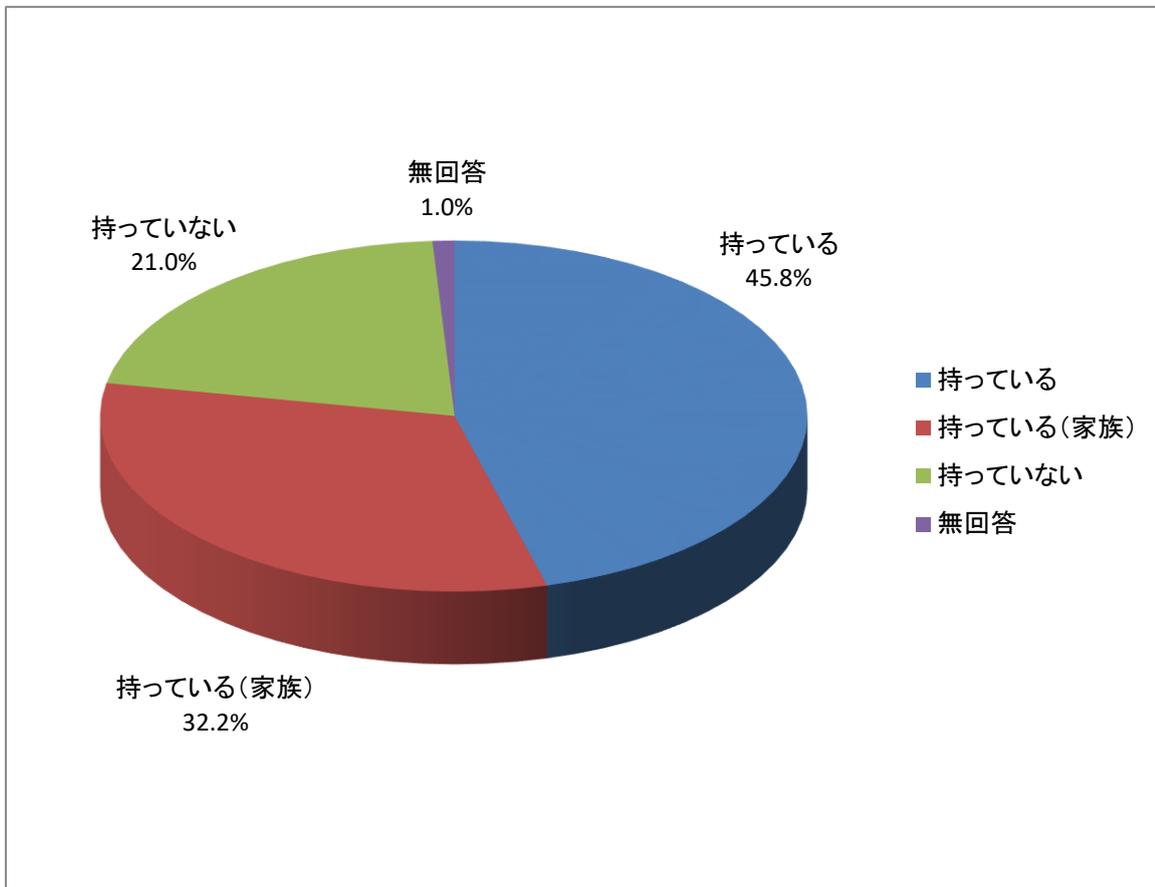
選択項目	回答人数	構成比
持っている	275	45.8%
持っている(家族)	193	32.2%
持っていない	126	21.0%
無回答	6	1.0%
合計	600	100.0%

令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	254	46.0%
持っている(家族)	176	31.9%
持っていない	108	19.6%
無回答	14	2.5%
合計	552	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
224	50.2%
124	27.7%
97	21.7%
2	0.4%
447	100.0%



質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。

令和2年度アンケート実施分

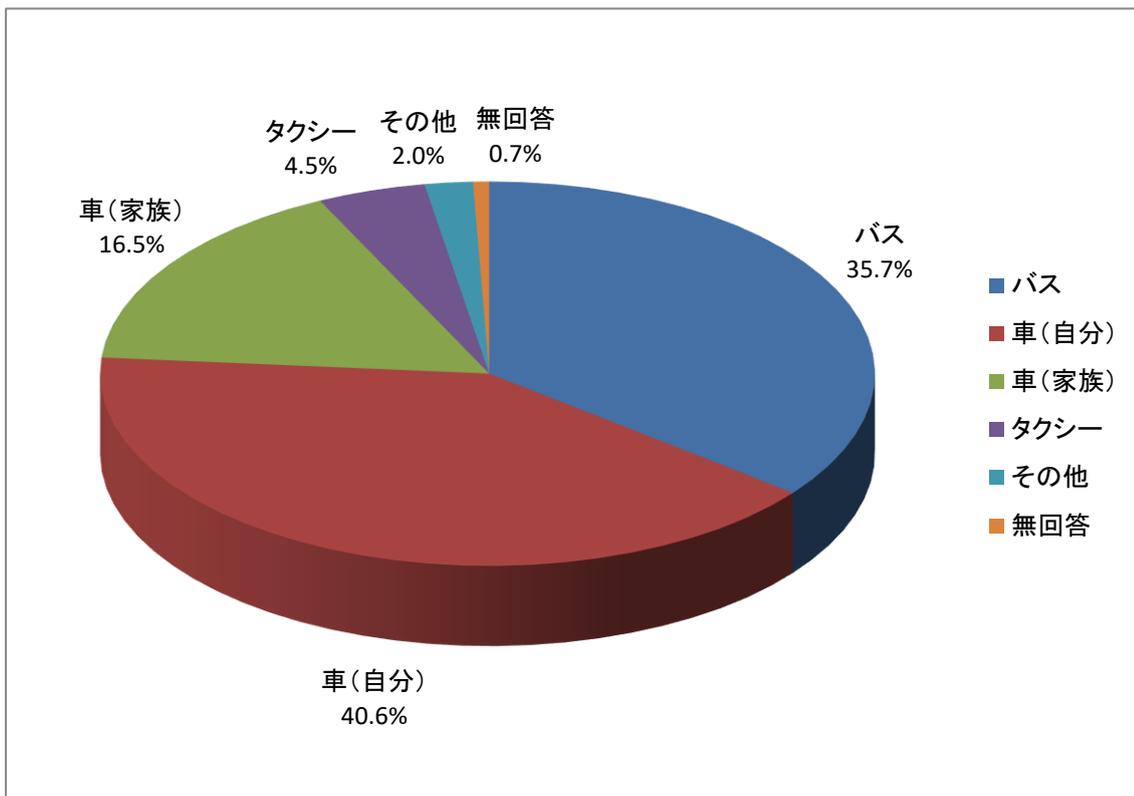
選択項目	回答人数	構成比
バス	214	35.7%
車(自分)	244	40.6%
車(家族)	99	16.5%
タクシー	27	4.5%
その他	12	2.0%
無回答	4	0.7%
合計	600	100.0%

令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
バス	193	35.0%
車(自分)	225	40.7%
車(家族)	86	15.6%
タクシー	27	4.9%
その他	15	2.7%
無回答	6	1.1%
合計	552	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
157	35.1%
189	42.3%
63	14.1%
18	4.0%
17	3.8%
3	0.7%
447	100.0%



質問6 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。

令和2年度アンケート実施分

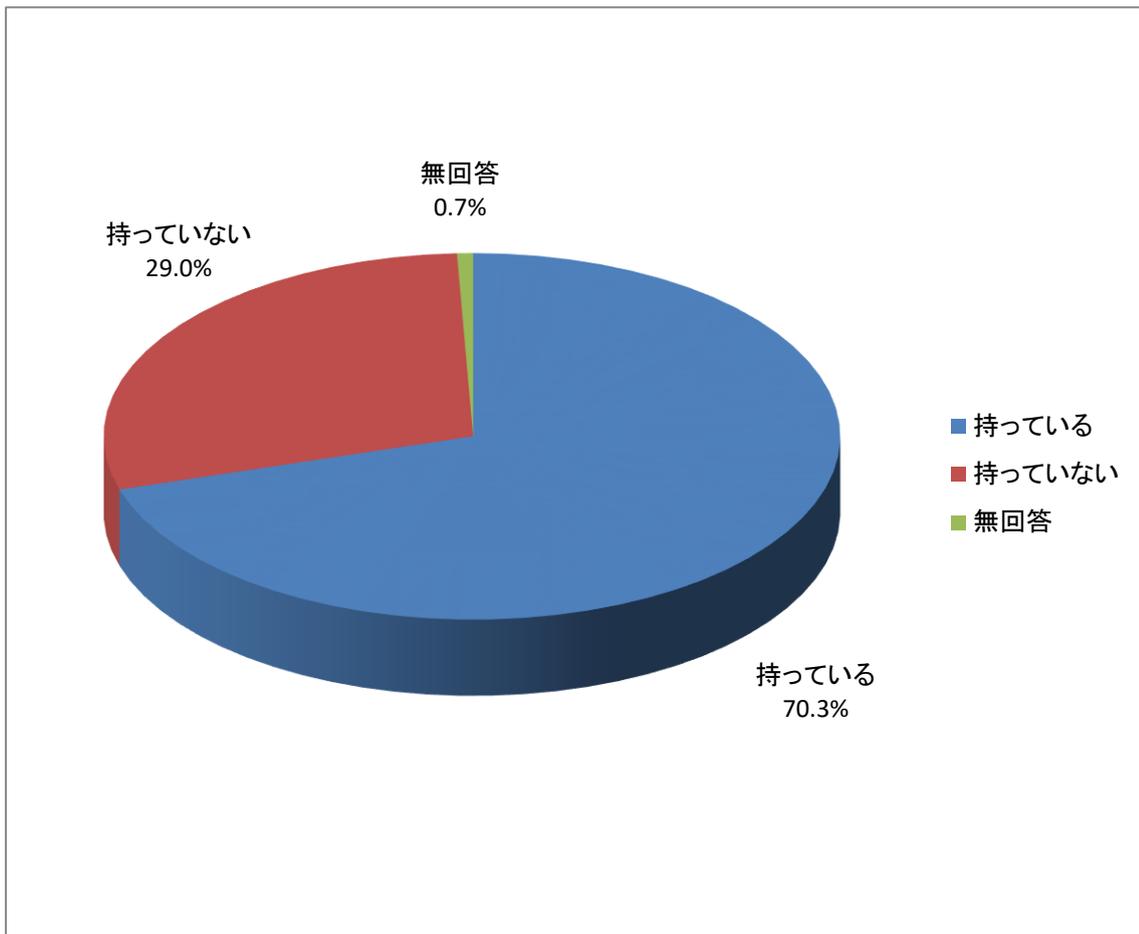
選択項目	回答人数	構成比
持っている	422	70.3%
持っていない	174	29.0%
無回答	4	0.7%
合計	600	100.0%

令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	367	66.4%
持っていない	167	30.3%
無回答	18	3.3%
合計	552	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
275	61.8%
160	36.0%
12	2.2%
447	100.0%



質問7 あなたは運転免許証を返納し、
『高齢者バス無料乗車証』を利用していますか。

令和2年度アンケート実施分

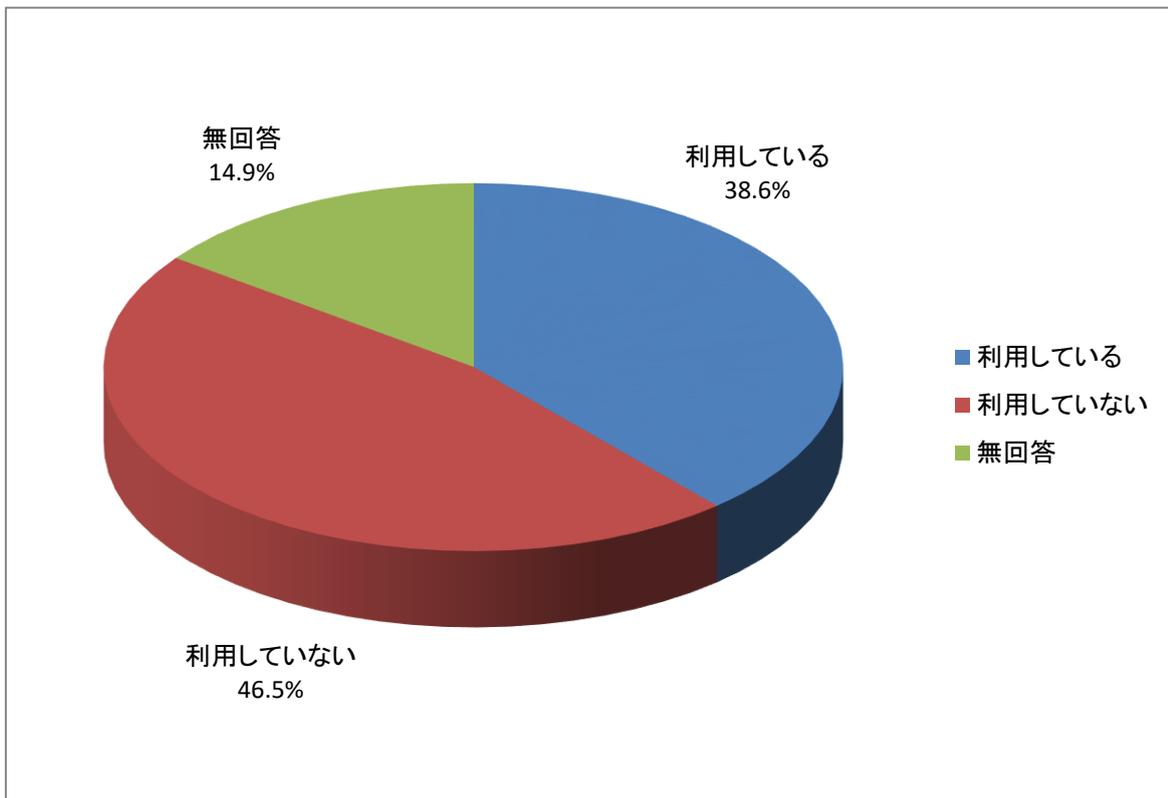
選択項目	回答人数	構成比
利用している	176	38.6%
利用していない	212	46.5%
無回答	68	14.9%
合計	456	100.0%

令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
利用している	142	40.0%
利用していない	151	42.5%
無回答	62	17.5%
合計	355	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
106	31.5%
171	50.7%
60	17.8%
337	100.0%



質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

令和2年度アンケート実施分

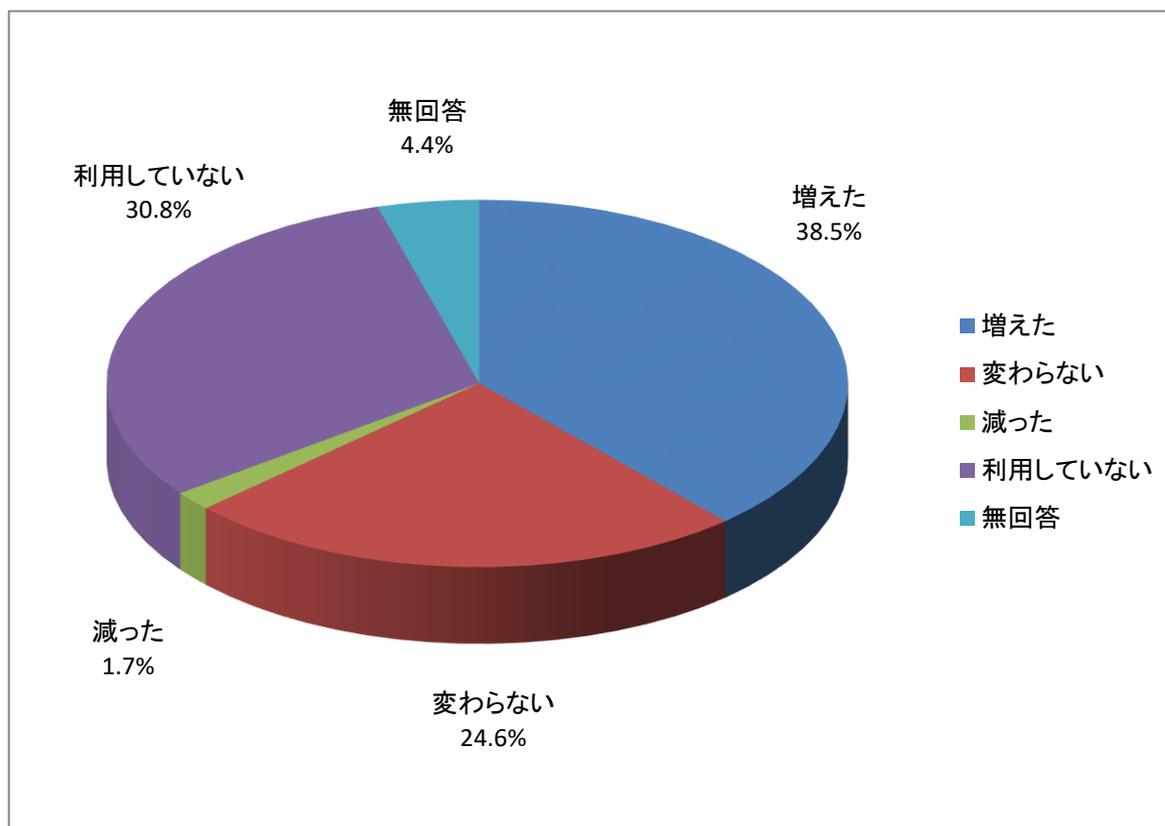
選択項目	回答人数	構成比
増えた	175	38.5%
変わらない	112	24.6%
減った	8	1.7%
利用していない	140	30.8%
無回答	20	4.4%
合計	455	100.0%

令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
増えた	181	47.9%
変わらない	80	21.2%
減った	5	1.3%
利用していない	90	23.8%
無回答	22	5.8%
合計	378	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
142	45.1%
65	20.6%
3	1.0%
89	28.2%
16	5.1%
315	100.0%



質問9 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

令和2年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	対象者314人のうち 回答割合
自家用車を利用することが多いため(ご家族などの送迎も含む)	237	51.7%	75.5%
自転車や徒歩ですませることが多いため	25	5.5%	8.0%
バス停が自宅から遠いため	22	4.8%	7.0%
利用したいバス路線の便数が少ないため	21	4.6%	6.7%
タクシーを利用するため	40	8.7%	12.7%
バスの乗り降りが体力的に困難なため	38	8.3%	12.1%
バスの路線や運行時刻など、バスのことがわからないため	44	9.6%	14.0%
その他	22	4.8%	7.0%
無回答	9	2.0%	2.9%
合計	458	100.0%	-

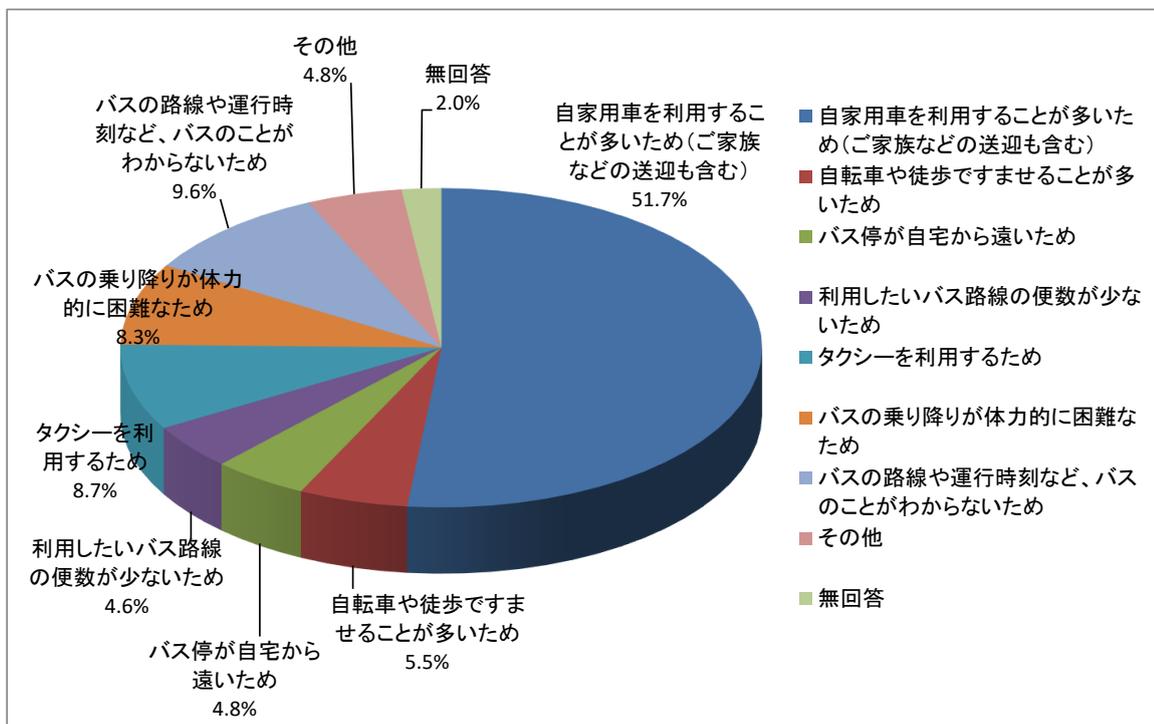
令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
自家用車を利用することが多いため(ご家族などの送迎も含む)	197	46.0%
自転車や徒歩ですませることが多いため	32	7.5%
バス停が自宅から遠いため	24	5.6%
利用したいバス路線の便数が少ないため	32	7.5%
タクシーを利用するため	33	7.7%
バスの乗り降りが体力的に困難なため	35	8.2%
バスの路線や運行時刻など、バスのことがわからないため	33	7.7%
その他	28	6.5%
無回答	14	3.3%
合計	428	100.0%

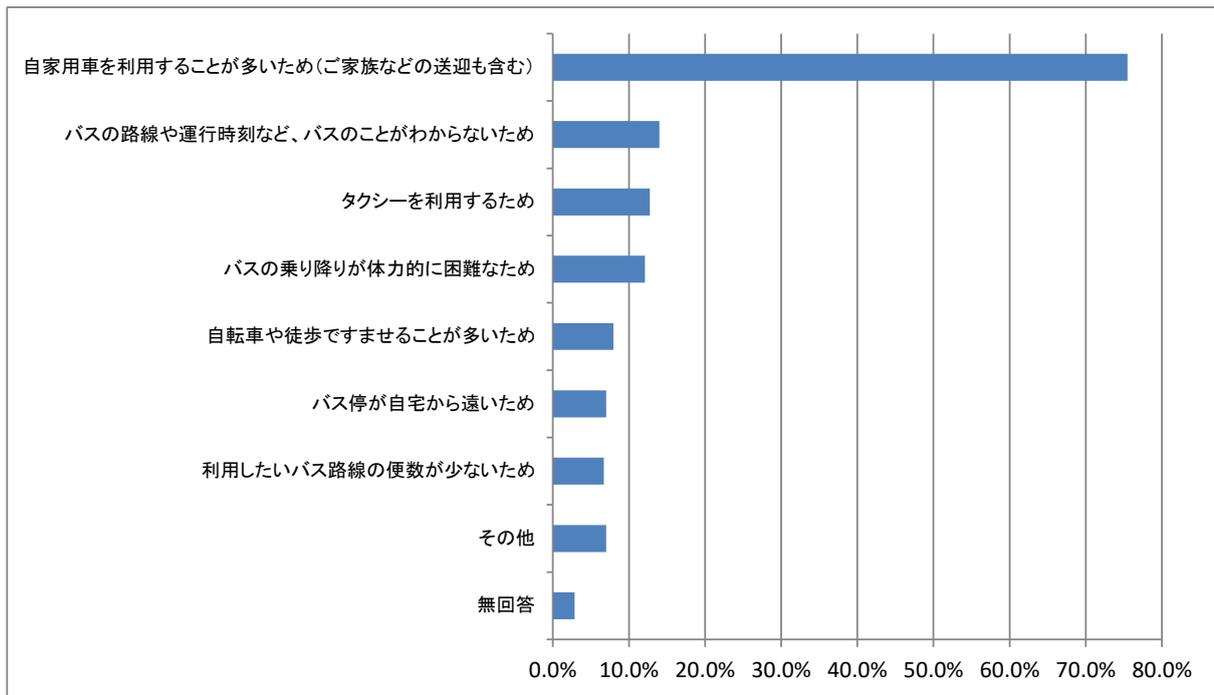
平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
186	44.5%
30	7.2%
20	4.8%
21	5.0%
34	8.1%
37	8.9%
35	8.3%
23	5.5%
32	7.7%
418	100.0%

回答人数の構成比



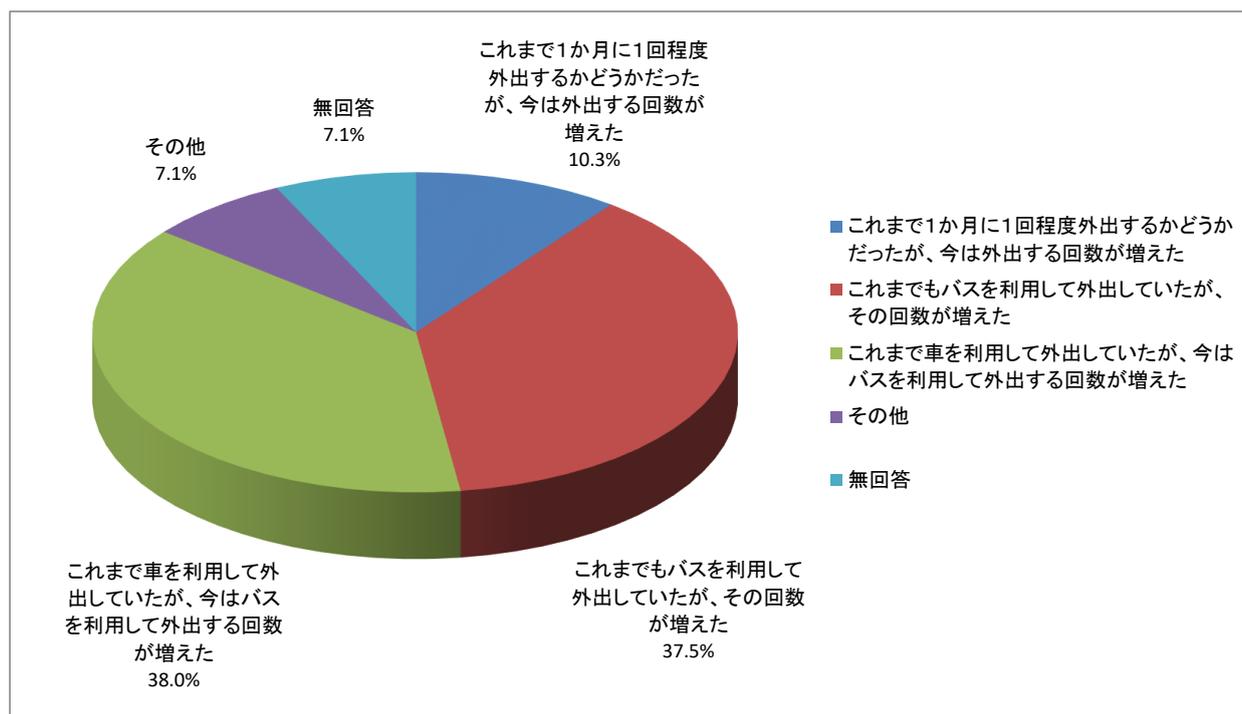
対象者に対する回答割合



その他 回答
施設にいるため
野外はすべて車いすのため
膝痛、腰痛で歩行困難のため
利用したいところへのアクセスがないため

質問10 質問8で、1(増えた)に○をつけた方にお聞きします。
『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、
どのように増えましたか。

選択項目	令和2年度アンケート実施分		令和元年度アンケート実施分		平成30年度アンケート実施分	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
これまで1か月に1回程度外出するかどうかだったが、今は外出する回数が増えた	19	10.3%	27	13.7%	20	11.4%
これまでバスを利用して外出していたが、その回数が増えた	69	37.5%	69	35.0%	60	34.1%
これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた	70	38.0%	70	35.6%	46	26.1%
その他	13	7.1%	18	9.1%	18	10.2%
無回答	13	7.1%	13	6.6%	32	18.2%
合計	184	100.0%	197	100.0%	176	100.0%



その他 回答
冬の雪の日は必ず利用するようになった
場合により利用している
バス停の周辺はバスを利用する
目的地の近くにバス停がある時に利用する

質問11 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。

令和2年度アンケート実施分

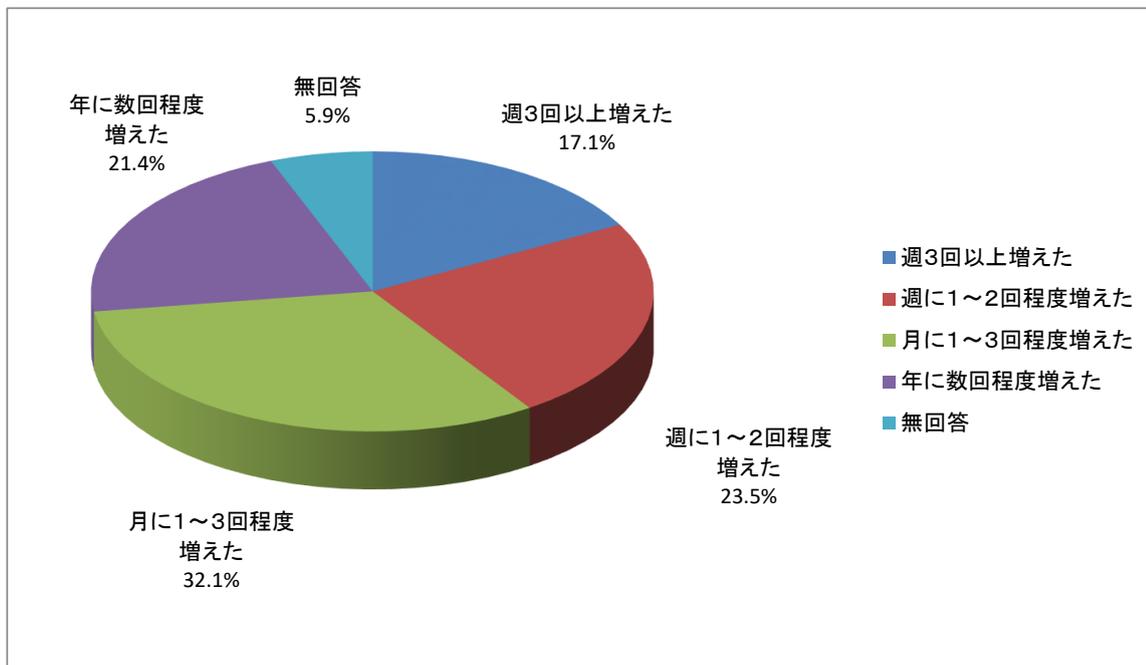
選択項目	回答人数	構成比
週3回以上増えた	32	17.1%
週に1～2回程度増えた	44	23.5%
月に1～3回程度増えた	60	32.1%
年に数回程度増えた	40	21.4%
無回答	11	5.9%
合計	187	100.0%

令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
週3回以上増えた	31	15.5%
週に1～2回程度増えた	44	22.0%
月に1～3回程度増えた	83	41.5%
年に数回程度増えた	35	17.5%
無回答	7	3.5%
合計	200	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
26	13.3%
43	22.1%
65	33.3%
41	21.0%
20	10.3%
195	100.0%



質問12 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。

令和2年度アンケート実施分

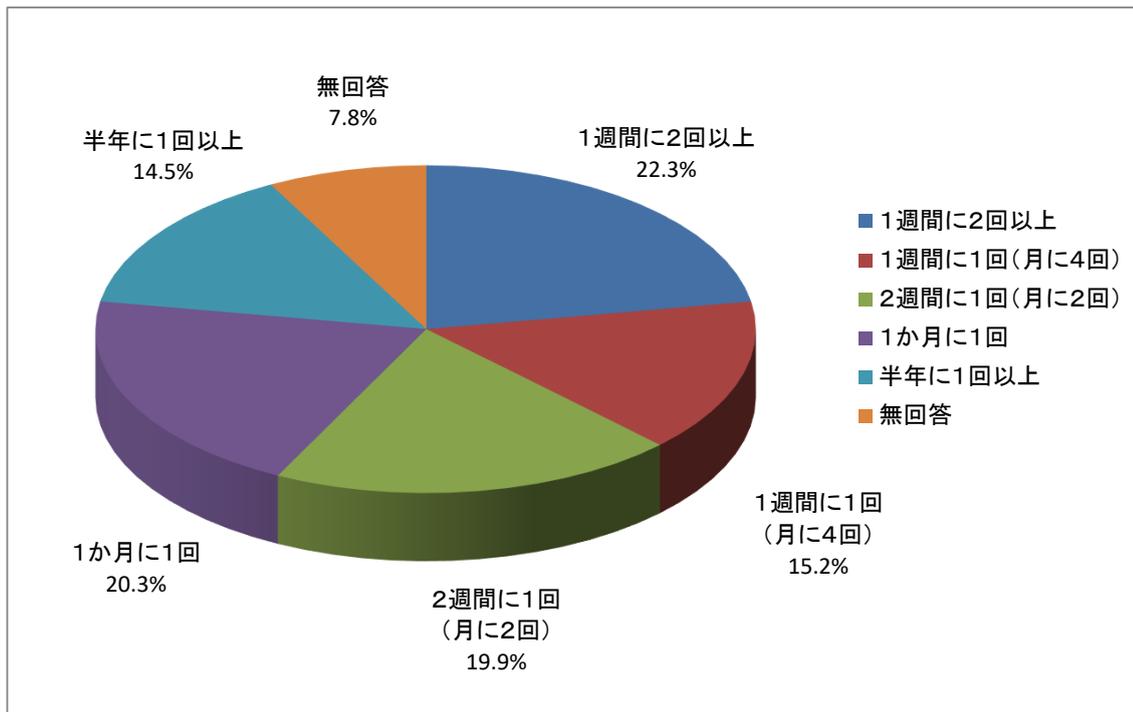
選択項目	回答人数	構成比
1週間に2回以上	66	22.3%
1週間に1回(月に4回)	45	15.2%
2週間に1回(月に2回)	59	19.9%
1か月に1回	60	20.3%
半年に1回以上	43	14.5%
無回答	23	7.8%
合計	296	100.0%

令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
1週間に2回以上	65	22.9%
1週間に1回(月に4回)	43	15.1%
2週間に1回(月に2回)	65	22.9%
1か月に1回	53	18.7%
半年に1回以上	42	14.8%
無回答	16	5.6%
合計	284	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
62	27.3%
38	16.8%
45	19.8%
23	10.1%
38	16.7%
21	9.3%
227	100.0%



質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

令和2年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	対象者315人のうち 回答割合
病院に通うため	178	26.4%	56.5%
買い物をするため	143	21.2%	45.4%
奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため	36	5.3%	11.4%
通勤(仕事)のため	15	2.2%	4.8%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	78	11.6%	24.8%
子どもや兄弟、友人宅へ訪問 するため	11	1.6%	3.5%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等に参加するため	88	13.0%	27.9%
中心街で買い物や食事を楽 しむため	101	15.0%	32.1%
その他	12	1.8%	3.8%
無回答	13	1.9%	4.1%
合計	675	100.0%	-

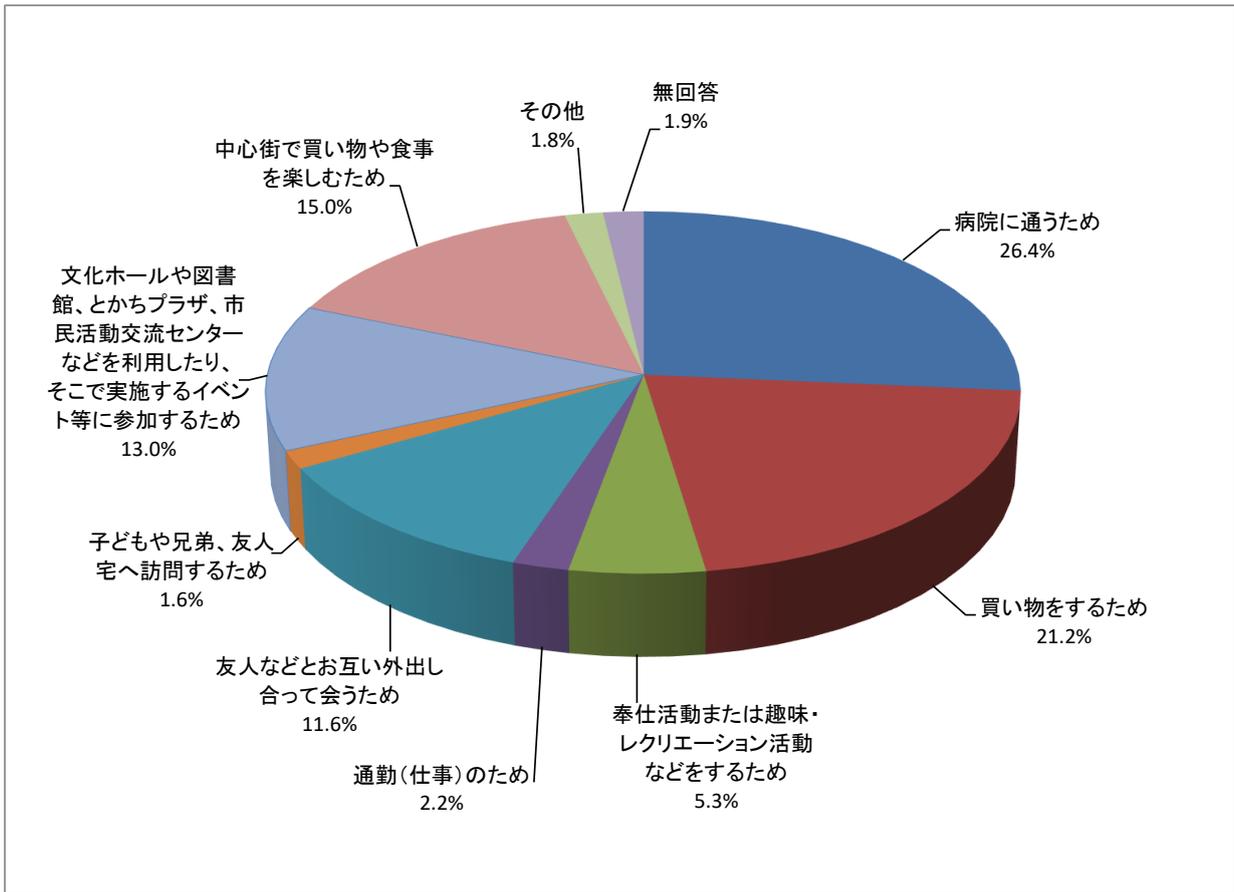
令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	対象者288人のうち 回答割合
病院に通うため	164	24.7%	56.9%
買い物をするため	149	22.5%	51.7%
奉仕活動または趣味・レクリエ ーション活動などをするため	39	5.9%	13.5%
通勤(仕事)のため	9	1.4%	3.1%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	67	10.1%	23.3%
子どもや兄弟、友人宅へ訪問 するため	14	2.1%	4.9%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等に参加するため	104	15.7%	36.1%
中心街で買い物や食事を楽 しむため	91	13.7%	31.6%
その他	18	2.7%	6.3%
無回答	8	1.2%	2.8%
合計	663	100.0%	-

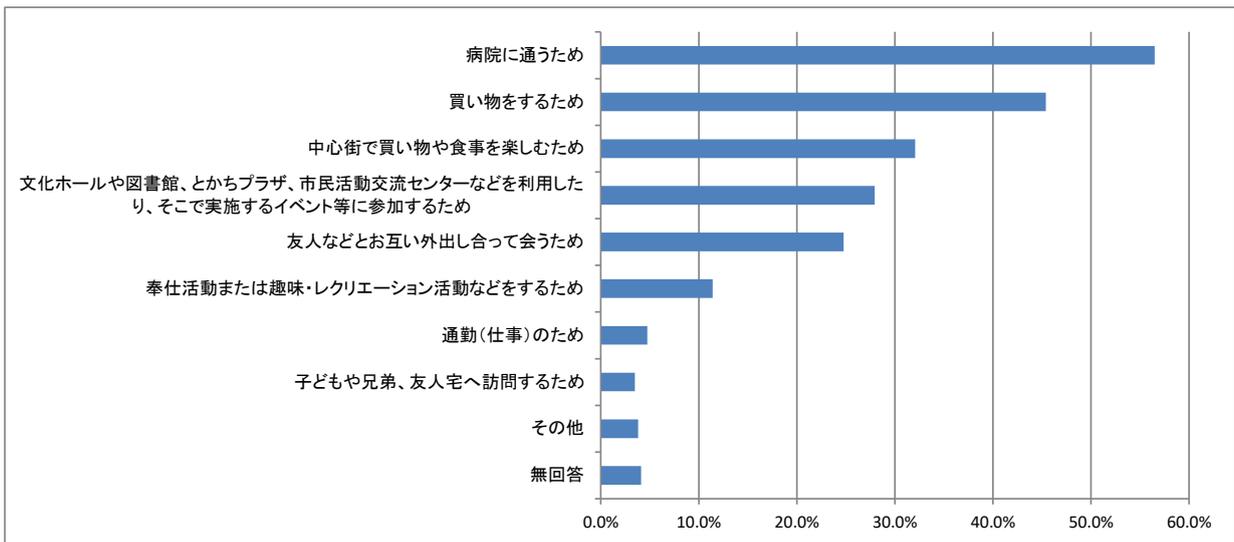
平成30年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	対象者226人のうち 回答割合
病院に通うため	136	23.4%	60.2%
買い物をするため	112	19.3%	49.6%
奉仕活動または趣味・レクリエ ーション活動などをするため	34	5.9%	15.0%
通勤(仕事)のため	12	2.2%	5.3%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	60	10.3%	26.5%
子どもや兄弟、友人宅へ訪問 するため	20	3.5%	8.8%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等に参加するため	97	16.7%	42.9%
中心街で買い物や食事を楽 しむため	83	14.3%	36.7%
その他	13	2.2%	5.8%
無回答	13	2.2%	5.8%
合計	580	100.0%	-

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合



その他 回答	
飲み会に参加する時	
会議に出席するため	
市役所、銀行などへ行くため	
親の介護施設(冬)へ行くため	

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

令和2年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
増えた	89	29.9%
変わらない	177	59.4%
減った	7	2.3%
無回答	25	8.4%
合計	298	100.0%

令和元年度アンケート実施分

回答人数	構成比
115	40.5%
144	50.7%
4	1.4%
21	7.4%
284	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
95	41.6%
113	49.6%
2	0.9%
18	7.9%
228	100.0%

増えた数の平均(年〇回)

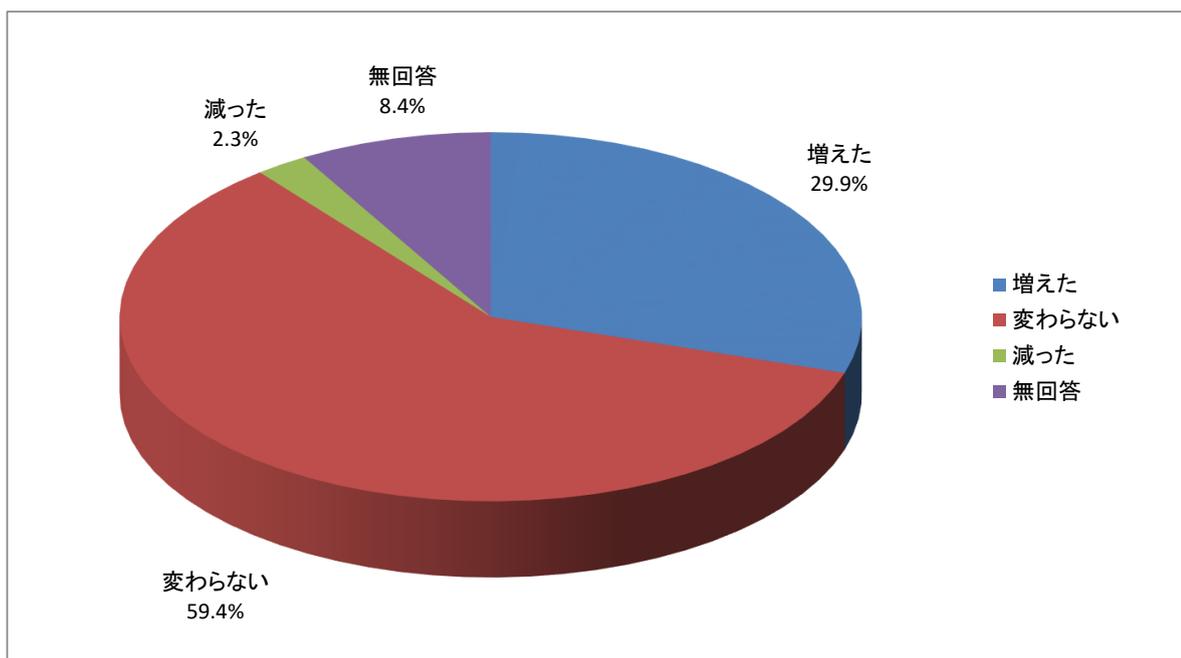
買い物	32.1
飲食	20.2

増えた数の平均(年〇回)

買い物	33.6
飲食	15.3

増えた数の平均(年〇回)

買い物	26.8
飲食	17.8



質問15 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使いますか。
だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。

令和2年度アンケート実施分 令和元年度アンケート実施分 平成30年度アンケート実施分

買い物金額の平均 (円)	7,042	4,292	6,868
飲食金額の平均 (円)	3,229	2,464	3,980

回答一覧

買物増(年〇回)	飲食増(年〇回)	買物金額(円)	飲食金額(円)	買物内容	飲食内容
10	2	3,000		食品、趣味の教本、読書用の本	子どもと共通するところ
24	36	2,000	1,000	生活に必要品	和食
36		5,000		食品	
				食、その他	
		5,000	2,000	衣類	ランチ
10	5	5,000	1,000	衣類	和食
120	120	2,000	500	米、野菜、魚、肉	軽食、パン、コーラ
		20,000	12,000	衣類、雑貨	ご飯もの、飲みもの
36	12	3,000	1,000	食品、衣類	バイキング
84		40,000		おかず	
120		10,000	2,000		
20	15	3,000	800	食品、衣類	定食、ラーメン、中華
24		1,500		食品	
24	12	3,000	2,000	食品	友達との昼食
		5,000	1,500	果物、野菜、魚、肉	和食、中華
48		8,000	3,000	食品、本	マクドナルド、すしろう
		20,000	1,000	衣類	
12	12			衣類	昼食
	36		1,000		
	12		3,000		グループの飲み会等
24				食品、衣類	
108	36	5,000	3,000	色々	色々
24	24	5,000	1,000	食品、衣類	食事
		1,000	500	日刊紙	コーヒー
48	48	10,000	1,500	魚類の送りもの	カレーライス
48	24	10,000	5,000	食品	和食
3	5	5,000	5,000	衣類	食事、飲み会
	12	4,000	4,000		
2	48	5,000		食品	
48		5,000	3,000	食品、ドラッグストア	夫婦で昼食
36	60	3,000	5,000	本、食品	酒
12	6	10,000	2,000	衣類、食品	ラーメン、そば、飲み物(コーヒー)
24		10,000		米、衣類、食品	
	2		5,000		カラオケ、居酒屋
60		1,500		食品、薬店	
12	12	30,000	3,000	衣類、食品	ランチ(和食、中華)
24	24	3,000	2,500	下着類(パンツ・ステテコ)半袖、シャツ等	定食、ギョーザ、豚丼
36	24	5,000	3,000	身の回りの品、食品、家具、家電	友人、仕事仲間との交際
		10,000	3,000	衣類	ラーメン、丼物
20	10	3,000	3,000	日用品、食品	外食
		10,000		食品、衣類	
		1,500		おかず、魚、肉、野菜	
31		2,000		衣類、肌着	
12	12	50,000	2,000	衣類、食品	ランチ等
36		3,000		おかず、おやつ	
1	1	5,000	10,000	雑貨	飲食、飲酒
12		3,000		食品など	
24		3,500	5,000	日用品	外食
12	2	1,000		食品	
120		2,000		牛乳、納豆、豆腐、卵	
48		5,000		日用品	
48	12	3,000	1,000	食品	食事会
2					
16	12	5,000	3,000	バーゲン物産展など	会食
24					
5	5	8,000	3,000	食品、他	コーヒー、ホットサンド、そば
36		1,500		パン	
12		2,000		食品	
12					
36	4	3,000	5,000	コーヒー、肉、魚、食品全般	ランチ、寿司
48		4,000	1,000	食品	ランチ
		3,000	1,500	食品	ランチ
12		3,000		食品	
48	24	5,000	2,000	食品、衣類	
72				食品、病院代	
12	12	2,000	1,500	本、食品	昼食など、友人との会合
		7,000	1,000	食品、日用品、雑貨	豚丼など
3	4	15,000	2,000	スポーツ用の衣類	ランチなど
6		6,000	3,000	食品、衣類	

回答一覧(続き)

買物増(年〇回)	飲食増(年〇回)	買物金額(円)	飲食金額(円)	買物内容	飲食内容
		15,000	20,000	米、酒類を買う日は2万円くらい	友達との会食、家族との飲食
12			2,000		仲間との会食など
24	3	3,000	500	野菜、魚、衣類	コーヒー、昼食
	3	7,000	3,000	日用品	主に昼食、ラーメンなど
24	24	10,000	1,500	食品、衣類	寿司、ラーメン等
24	2	7,000	3,000	食品、衣類	ビール、寿司、ラーメン、定食
12	12	5,000	3,000	食品、衣類	ランチ、そば、ラーメン
24		5,000		食品	
		5,000		食品	
48	36	5,000	2,000	野菜、果物	カレー、食べ放題など
	12		2,000		ランチ
12	2	5,000	1,300	食品	ランチ
			2,000		ランチ
2	2	5,000	2,000	衣類、バッグ、靴	昼食、コーヒー等
	3				
60	24	8,000	3,000	食品	ランチ
48	48	3,000	1,500	食品、衣類	飲食店、昼食
	48		7,000	日用品	飲み物、おかず
7	7	5,000	10,000	衣類	食事
		8,000		食品	
36		20,000	10,000	お米、果物、飲み物	
12	12	3,000	2,000		
		3,000		食品	
				食品	茶など
24	24	30,000	1,000	衣類、バッグ、靴など	食事、飲み物
2					
36		5,000	3,000	食品、肉、魚	ラーメン、ランチ、焼肉
120	60	3,000	1,500	食品	友達との食事
		5,000	5,000	衣類	会食
36	24	5,000	1,000	食品、衣類	麺類、洋食
24		5,000		食品	
		2,000	10,000	本	友人たちと定期的宴席

質問16 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。

令和2年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	対象者315人のうち 回答割合
市内中心商店街	143	36.9%	45.4%
電信通り商店街	3	0.8%	1.0%
緑ヶ丘商店街	1	0.3%	0.3%
西帯広駅前商店街	12	3.1%	3.8%
大型商業施設(スーパー等)(具体的店舗名:)	189	48.6%	60.0%
その他(具体的に)	15	3.9%	4.8%
無回答	25	6.4%	7.9%
合計	388	100.0%	-

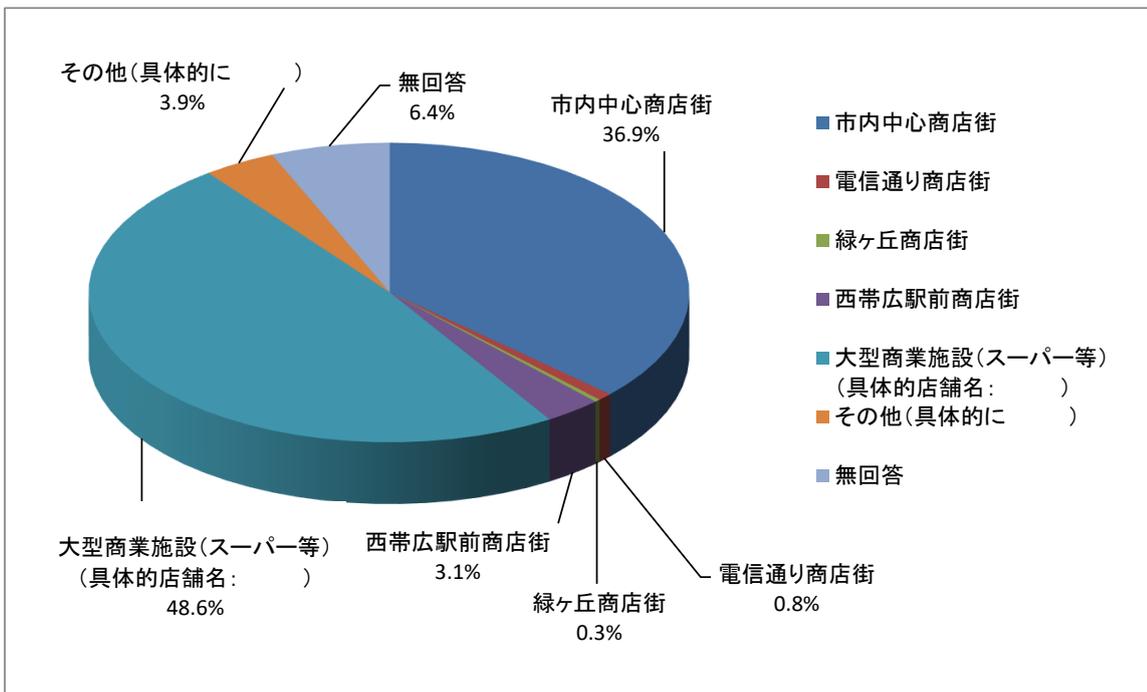
令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	対象者288人のうち 回答割合
市内中心商店街	139	35.2%	48.3%
電信通り商店街	1	0.3%	0.3%
緑ヶ丘商店街	3	0.8%	1.0%
西帯広駅前商店街	6	1.5%	2.1%
大型商業施設(スーパー等)(具体的店舗名:)	190	48.0%	66.0%
その他(具体的に)	26	6.6%	9.0%
無回答	30	7.6%	10.4%
合計	395	100.0%	-

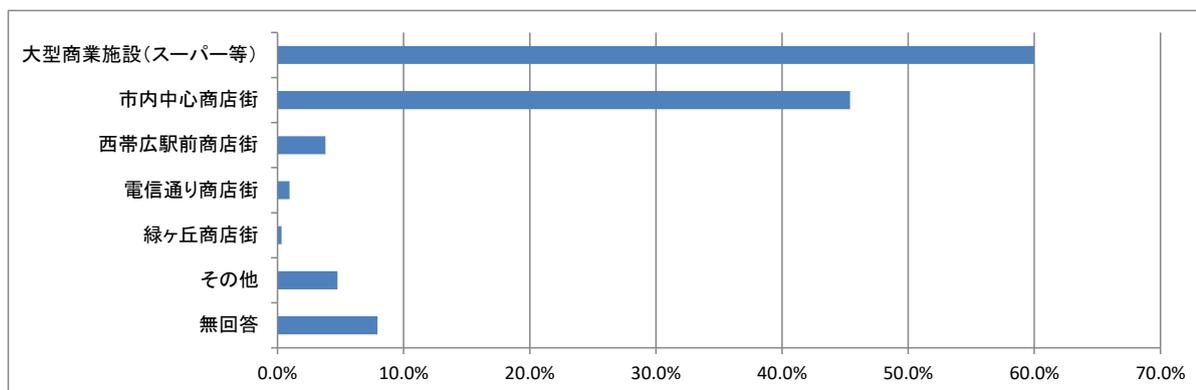
平成30年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	対象者226人のうち 回答割合
市内中心商店街	128	33.4%	56.6%
電信通り商店街	3	0.8%	1.3%
緑ヶ丘商店街	3	0.8%	1.3%
西帯広駅前商店街	9	2.3%	4.0%
大型商業施設(スーパー等)(具体的店舗名:)	189	49.3%	83.6%
その他(具体的に)	27	7.1%	11.9%
無回答	24	6.3%	10.6%
合計	383	100.0%	-

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合



(人)

大型商業施設(スーパー等) 回答	令和2年度	令和元年度	平成30年度
藤丸	44	31	35
長崎屋	40	43	40
イオン	66	53	36
イトーヨーカドー	57	43	43
ダイイチ	44	42	41
フクハラ	29	29	30
コープ(生協)	10	9	10
ドン・キホーテ(メガドン・キホーテ)	10	11	6
駅(エスタ)	5	5	5
ホームック	6	4	9
マックスバリュ(いちまる)	16	13	19
ドラッグストア	8	5	4
イーストモール	1		2
コンビニ(セブンイレブンほか)	1	2	1
パワー	1		1
テキサス	1	2	1
ジョイフルエーカー	2	1	1
電気店(100満ボルトほか)	1		1
ハピオ			1

その他 回答
トライアル
森の交流館
ニッテン
スポーツデポ
びっくり市

質問17 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地(※下の図参照)に行ったことがありますか。
 行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。

令和2年度アンケート実施分			令和元年度アンケート実施分		平成30年度アンケート実施分	
選択項目	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
ある(過去1年で__回)	221	74.9%	223	79.1%	163	61.5%
ない	31	10.5%	18	6.4%	54	20.4%
無回答	43	14.6%	41	14.5%	48	18.1%
合計	295	100.0%	282	100.0%	265	100.0%

令和2年度アンケート実施分

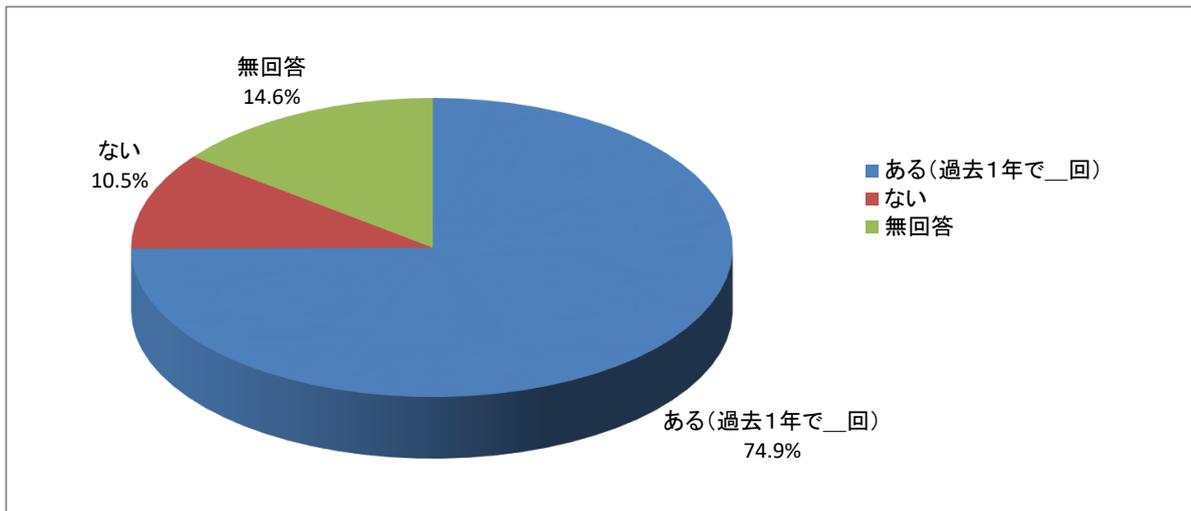
あると答えた人221人の平均	10.5回
295人全員の平均	7.9回

令和元年度アンケート実施分

あると答えた人223人の平均	14.1回
282人全員の平均	11.9回

平成30年度アンケート実施分

あると答えた人163人の平均	15.6回
265人全員の平均	9.6回



中心市街地は、左図の白線で囲まれた区域で、

- ・東の境界: 大通東仲通り
- ・西の境界: 西5条西仲通りと一級河川
十勝川水系ウツベツ川
- ・南の境界: 南16丁目線とJR根室本線
- ・北の境界: 南4丁目線

となります。

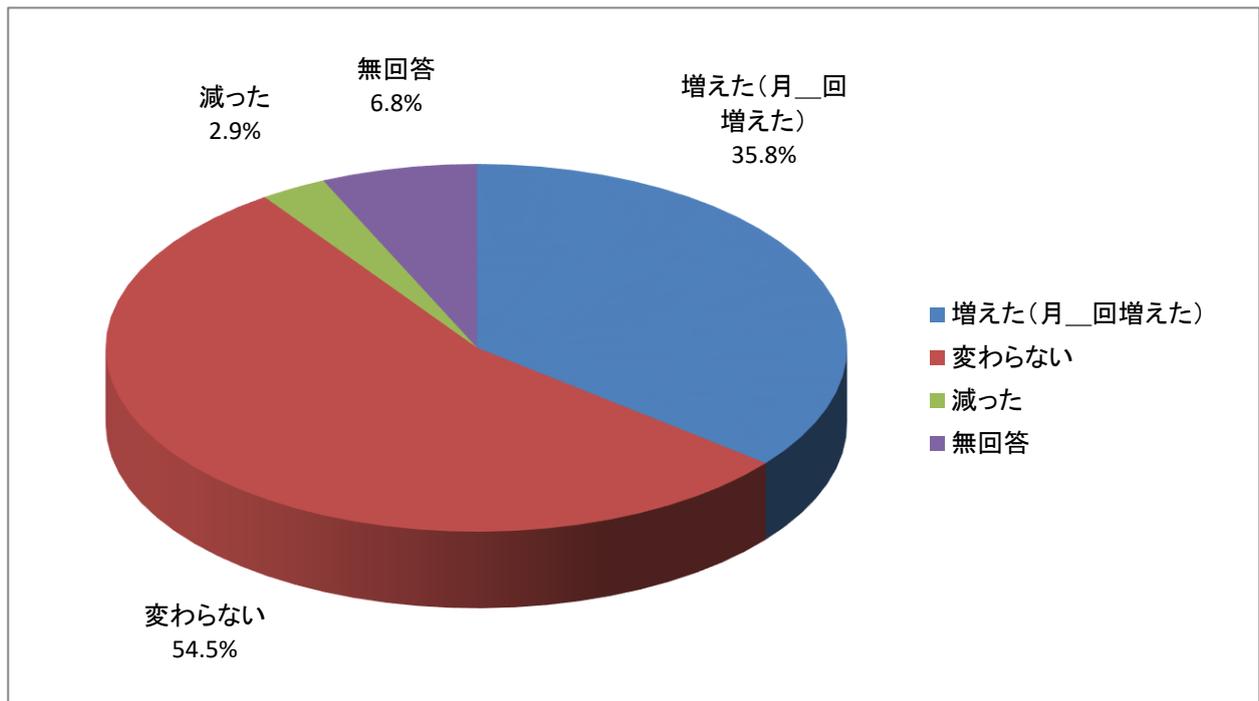
質問18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか。増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

令和2年度アンケート実施分			令和元年度アンケート実施分		平成30年度アンケート実施分	
選択項目	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
増えた(月__回増えた)	100	35.8%	103	36.9%	86	37.4%
変わらない	152	54.5%	138	49.5%	104	45.2%
減った	8	2.9%	2	0.7%	3	1.3%
無回答	19	6.8%	36	12.9%	37	16.1%
合計	279	100.0%	279	100.0%	230	100.0%

増えた回数の平均
3.5回

増えた回数の平均
3.7回

増えた回数の平均
4.1回



質問19 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
 ※主なものに5つまで○をつけてください。

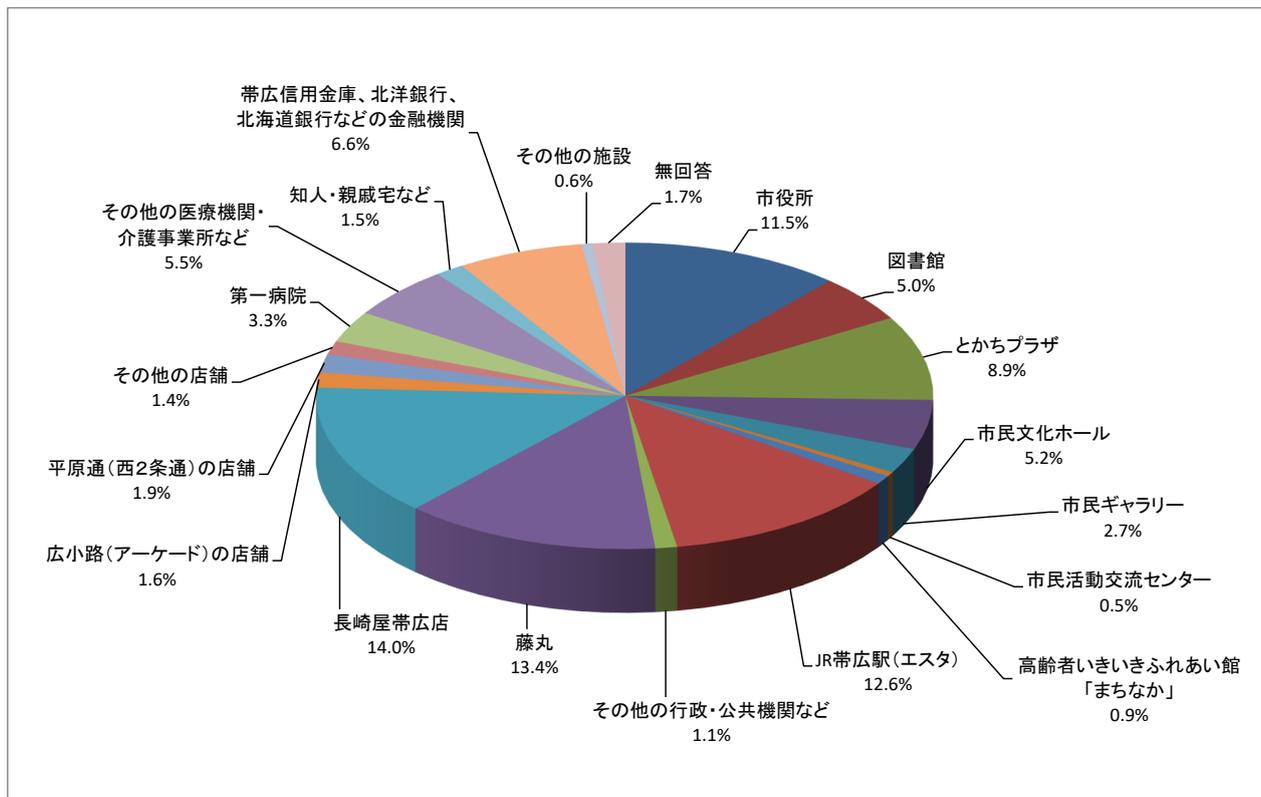
令和2年度アンケート実施分

選択項目	回答数	構成比	対象者264人のうち 回答割合
市役所	121	11.5%	45.8%
図書館	53	5.0%	20.1%
とかちプラザ	94	8.9%	35.6%
市民文化ホール	55	5.2%	20.8%
市民ギャラリー	28	2.7%	10.6%
市民活動交流センター	5	0.5%	1.9%
高齢者いきいきふれあい館「まちなか」	10	0.9%	3.8%
JR帯広駅(エスタ)	133	12.6%	50.4%
その他の行政・公共機関など	12	1.1%	4.5%
藤丸	141	13.4%	53.4%
長崎屋帯広店	146	14.0%	55.3%
広小路(アーケード)の店舗	17	1.6%	6.4%
平原通(西2条通)の店舗	20	1.9%	7.6%
その他の店舗	15	1.4%	5.7%
第一病院	35	3.3%	13.3%
その他の医療機関・介護事業所など	58	5.5%	22.0%
知人・親戚宅など	16	1.5%	6.1%
帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関	70	6.6%	26.5%
その他の施設	6	0.6%	2.3%
無回答	18	1.7%	6.8%
合計	1,053	100.0%	-

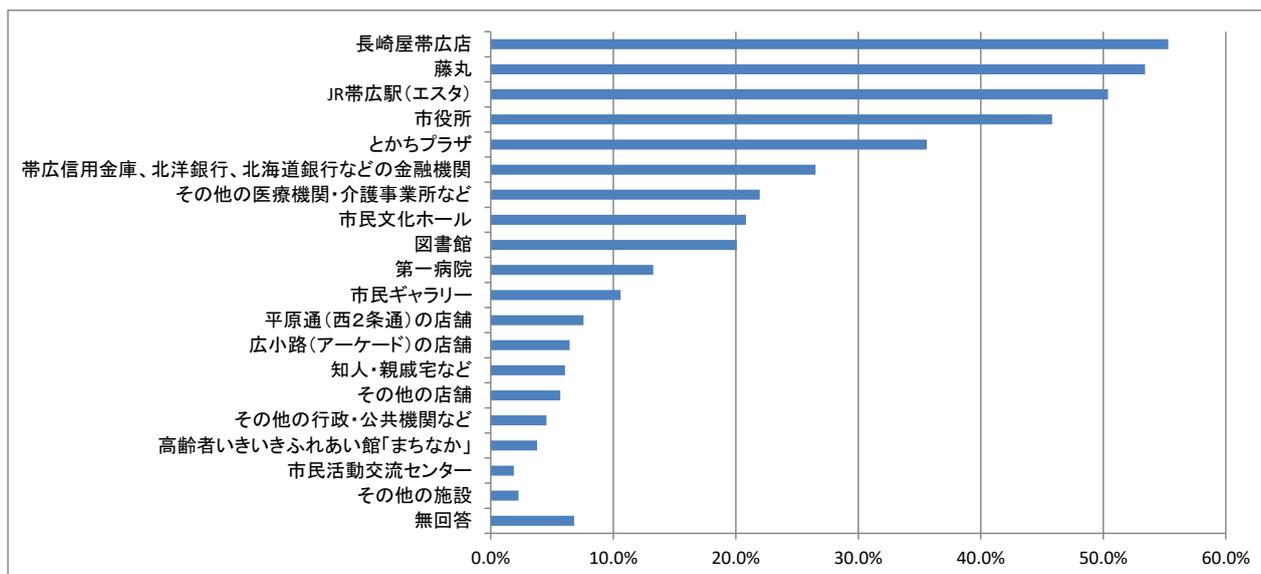
令和元年度アンケート実施分

選択項目	回答数	構成比	対象者264人のうち 回答割合
市役所	111	10.3%	42.0%
図書館	45	4.2%	17.0%
とかちプラザ	94	8.7%	35.6%
市民文化ホール	77	7.1%	29.2%
市民ギャラリー	27	2.5%	10.2%
市民活動交流センター	10	0.9%	3.8%
高齢者いきいきふれあい館「まちなか」	6	0.6%	2.3%
JR帯広駅(エスタ)	138	12.8%	52.3%
その他の行政・公共機関など	6	0.6%	2.3%
藤丸	147	13.6%	55.7%
長崎屋帯広店	153	14.3%	58.0%
広小路(アーケード)の店舗	24	2.2%	9.1%
平原通(西2条通)の店舗	24	2.2%	9.1%
その他の店舗	10	0.9%	3.8%
第一病院	25	2.3%	9.5%
その他の医療機関・介護事業所など	67	6.2%	25.4%
知人・親戚宅など	19	1.8%	7.2%
帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関	65	6.0%	24.6%
その他の施設	9	0.8%	3.4%
無回答	22	2.0%	8.3%
合計	1,079	100.0%	-

回答人数の構成比



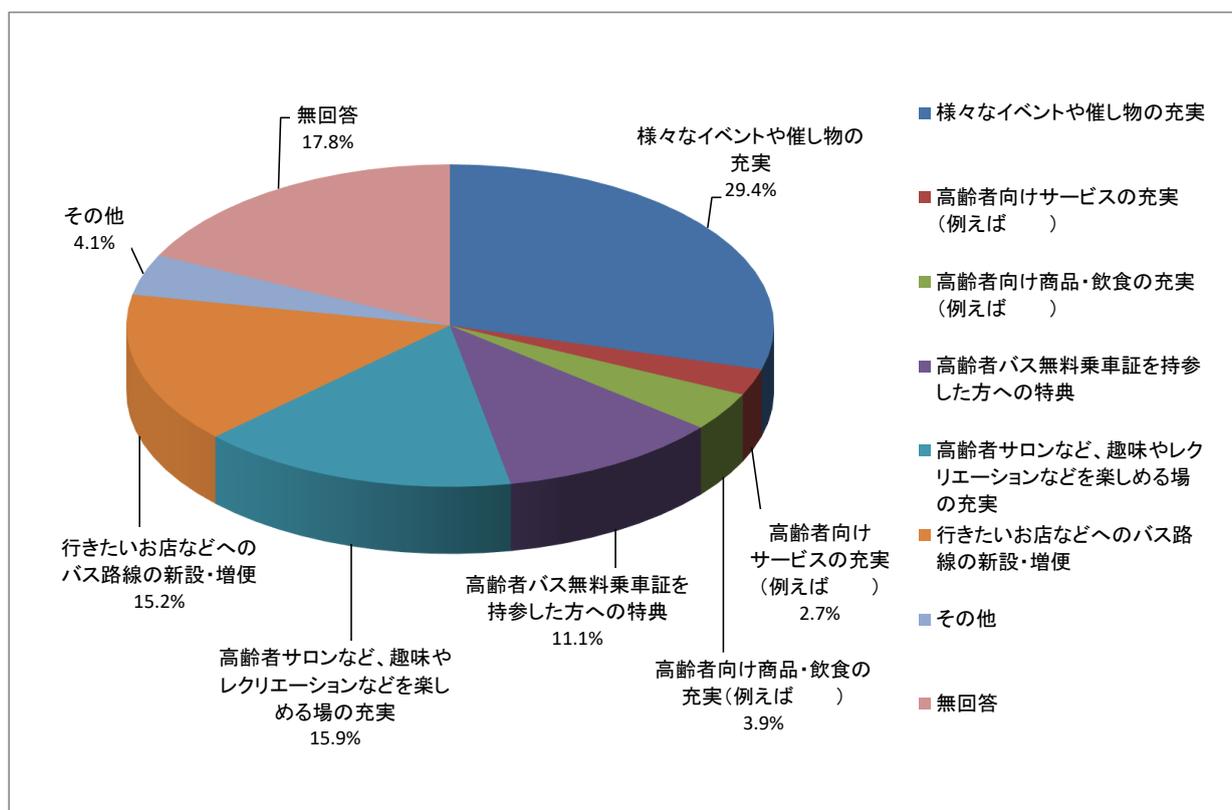
対象者に対する回答割合



その他の行政・公共機関など 回答	その他の店舗 回答	その他の施設 回答
税務署	六花亭	NHK
グリーンプラザ	北の屋台	四つ葉アリーナ
郵便局	北海道新聞	補聴器店

質問20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。※2つまで○をつけてください。

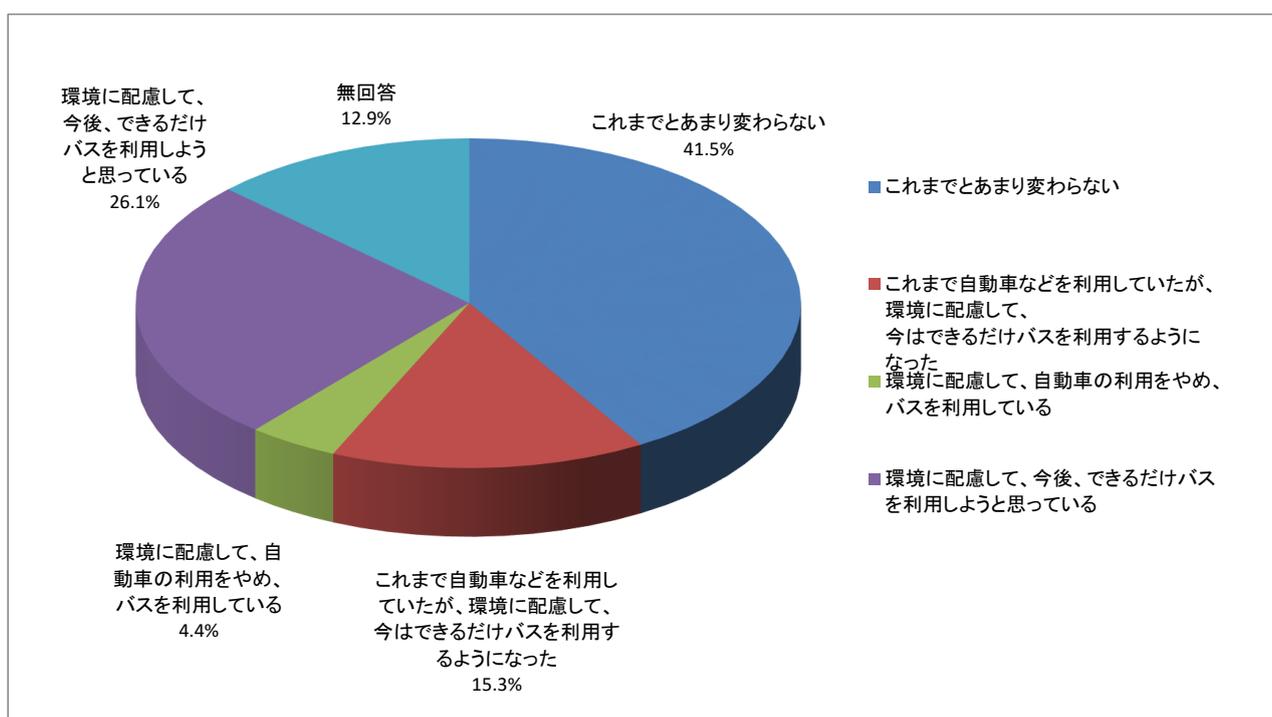
選択項目	令和2年度アンケート実施分		令和元年度アンケート実施分		平成30年度アンケート実施分	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
様々なイベントや催し物の充実	122	29.4%	108	27.6%	93	25.9%
高齢者向けサービスの充実(例えば)	11	2.7%	9	2.3%	16	4.4%
高齢者向け商品・飲食の充実(例えば)	16	3.9%	7	1.8%	17	4.7%
高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典	46	11.1%	48	12.3%	37	10.2%
高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実	66	15.9%	79	20.2%	65	18.0%
行きたいお店などへのバス路線の新設・増便	63	15.2%	59	15.1%	46	12.7%
その他	17	4.1%	17	4.3%	20	5.5%
無回答	74	17.8%	64	16.4%	67	18.6%
合計	415	100.0%	391	100.0%	361	100.0%



高齢者向けサービスの充実 回答	高齢者向け商品・飲食の充実 回答	その他 回答
各種相談窓口の充実	物産展、展示会	コンサート
バス時刻の間隔改善と休日の運行	午前開店のアルコールサービス店	無料駐車場の確保

質問21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

選択項目	令和2年度アンケート実施分		令和元年度アンケート実施分		平成30年度アンケート実施分	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
これまでとあまり変わらない	122	41.5%	95	34.3%	115	38.9%
これまで自動車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった	45	15.3%	49	17.6%	31	10.5%
環境に配慮して、自動車の利用をやめ、バスを利用している	13	4.4%	14	5.0%	22	7.4%
環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている	77	26.1%	76	27.3%	64	21.6%
無回答	38	12.9%	44	15.8%	64	21.6%
合計	295	100.0%	278	100.0%	296	100.0%



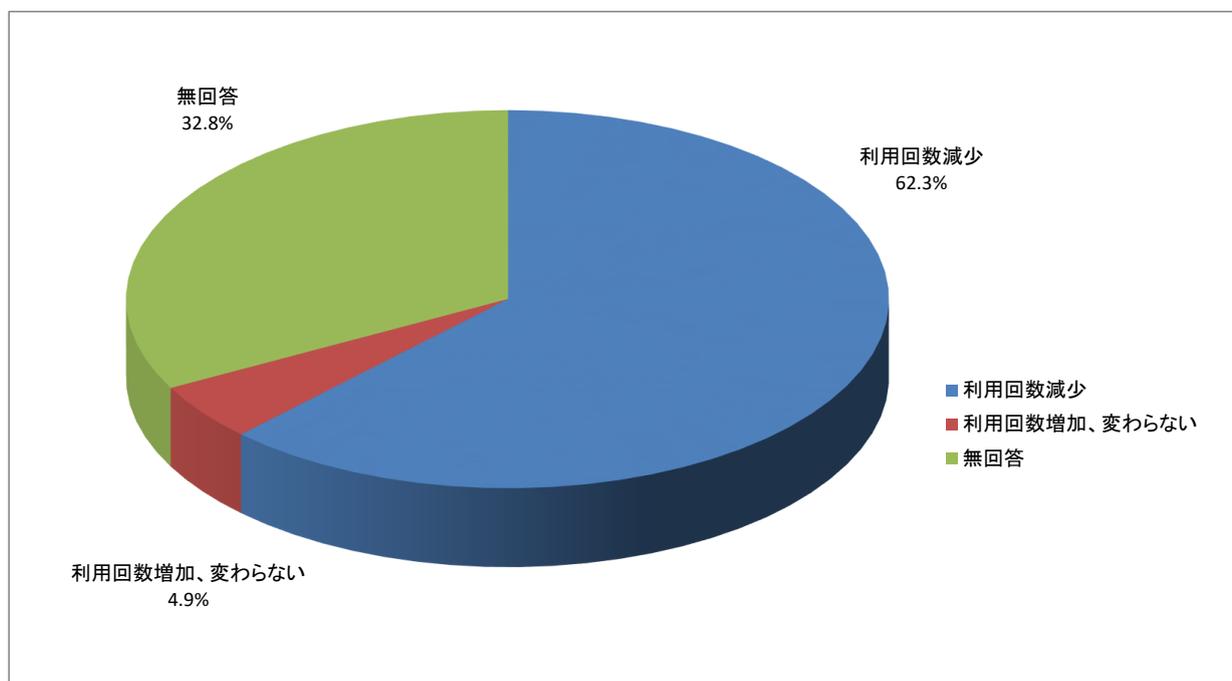
質問22 質問21で、2(これまで自動車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。自動車の利用回数は、どの程度減りましたか。

選択項目	令和2年度アンケート実施分		令和元年度アンケート実施分		平成30年度アンケート実施分	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
利用回数減少	38	62.3%	29	55.8%	32	58.2%
利用回数増加、変わらない	3	4.9%	6	11.5%	23	41.8%
無回答	20	32.8%	17	32.7%	-	-
合計	61	100.0%	52	100.0%	55	100.0%

減った回数の平均(月)
4.6回

減った回数の平均(月)
5.1回

減った回数の平均(月)
3.0回



質問23 運転免許証をお持ちの方にお聞きします。
 今後、運転免許証を返納し、
 『高齢者バス無料乗車証』を活用しようと思いませんか。

令和2年度アンケート実施分

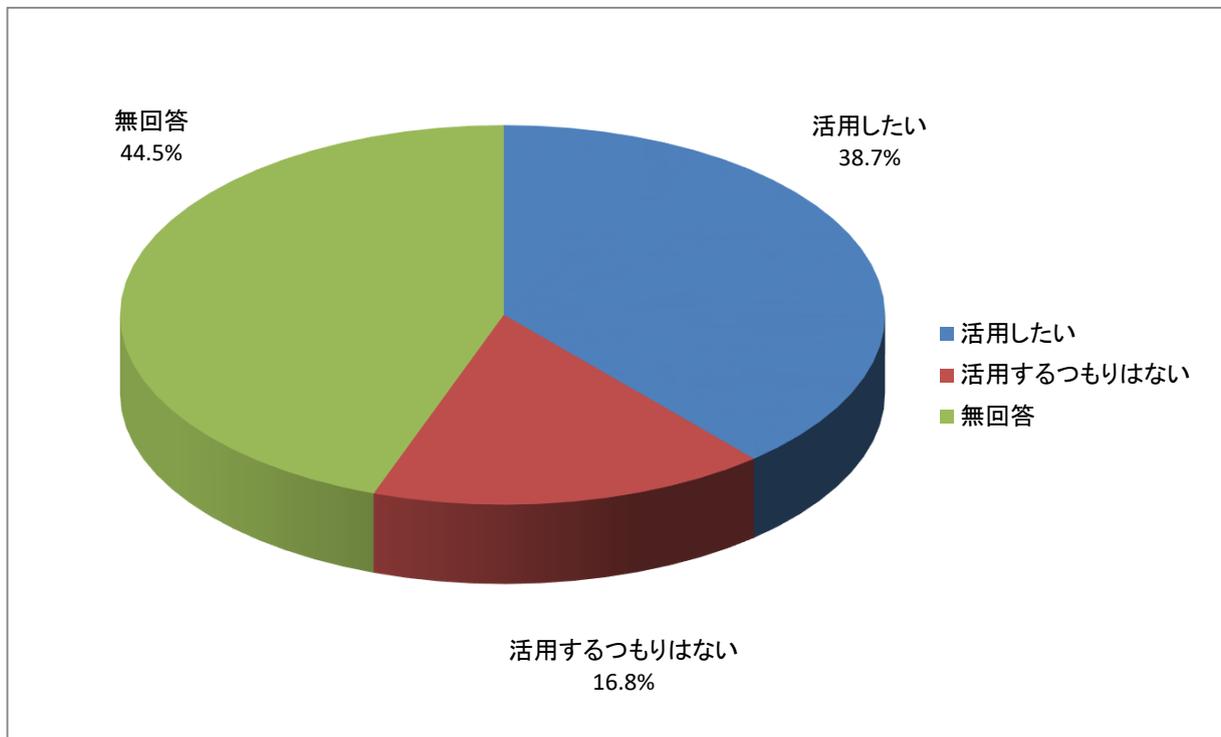
選択項目	回答人数	構成比
活用したい	232	38.7%
活用するつもりはない	101	16.8%
無回答	267	44.5%
合計	600	100.0%

令和元年度アンケート実施分

回答人数	構成比
215	63.6%
72	21.3%
51	15.1%
338	100.0%

平成30年度アンケート実施分

回答人数	構成比
181	40.5%
77	17.2%
189	42.3%
447	100.0%



質問24 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。(記述回答)

記述総数

222 件

◆今まではバス料金の負担が大きく、用事をまとめて片付けていましたが、「高齢者バス無料乗車証」のおかげで余裕をもって買い物等を楽しめますし、図書館等もゆっくり過ごすことができます。また、月半分の日ですがパートの仕事に出かけることができました。事業を継続するための予算も大変だと思いますが、長く続けていただけるように願っています。

◆「高齢者バス無料乗車証」があることで、気軽にバスを利用することができるようになりました。バスの乗り換えや歩くことにより、これからも足腰が弱らないように利用していきたいと思っています。ありがとうございます。

◆今年4月に「高齢者バス無料乗車証」の交付をしていただきましたが、今年は新型コロナウイルスの影響で、外出(特に飲食、各会議及び懇談会)が激減し、淋しい毎日です。早く以前の生活に戻ると、大いに利用し、夜の繁華街を楽しみたいです。このような時節、お仕事ご苦労様です。

など 肯定的感想・意見

64 件

◆JRが路線縮小をしている中で、バスは高齢者にとってますます大切な交通手段となってきています。バス路線の充実をこれからもお願いいたします。

◆私は身障者のためバス停まで歩くことが苦痛です。できればバス停に腰掛けが欲しいです。

◆私は約1年後に運転をやめる予定です。バスの無料乗車を行っていることは良いことと思いますが、財政難の中無料とせず、1年毎更新してその都度更新料(例えば年間千円とか)を徴収することも考えた方がいいと思います。乱文失礼いたしました。

など 便数増、低床バス、運行路線見直し、環境の改善の要望

55 件

◆現在は夫が自家用車を運転していて私も同乗していますが、夫が1年後に免許を返納し、2人ともバスとタクシーを利用することに決めています。家の前にバス停があるので、時々2人で練習のためバスに乗っています。

◆今元気で自動車を運転していますが、自動車を手放したらバスが必要です。これからもお願いします。

など 将来のバス利用に関する記述

28 件

◆足腰が悪いので主にタクシーを利用しています。

◆主人は脳梗塞で2週間入院し、手足に少々麻痺があり、バスの乗り降りができません。医師からOKが出たので、まだ運転をしています。仕事もできなくなり、バスの無料乗車が本当に嬉しく、主人は乗ることが難しく残念ですが、また乗ることができるよう頑張っています。

など 生活状態の困難さ、身体状況に関する記述

25 件

◆夜の運転や長距離運転はしないようにしています。免許証の返納時期などを検討していきたいです。

◆今年「高齢者バス無料乗車証」の対象となり、交付していただきました。現在はまだ自分で自動車を運転していますが、近い将来事故を起こす前に免許証を返納したいと考えています。その時のためにバスの乗り方などを練習しています。

など 運転免許証返納に関する記述

20 件

◆高齢者の方は自分の技能を考え、できるだけ外出時にはバスを利用し、交通安全の視点からもバスの利用を進めていただきたいと思います。

◆帯広市稲田地区、音更街道付近で用事が済み、街中へは行くことがありません。

など その他意見等

30 件

高齢者おでかけサポートバス事業 アンケートのお願い

帯広市役所 介護高齢福祉課



<回答方法>

質問は、1から24まであります。(表・裏両面3枚あります。)
それぞれの質問のうち、あてはまるものを選んで、○で囲んで
ください。

質問1 あなたの性別は。

1. 男性
2. 女性

(次へお進みください)

質問2 あなたの年齢は。

1. 60代
2. 70代
3. 80代
4. 90代以上

(次へお進みください)

質問3 現在、あなたは運転免許証を持っていますか。

1. 持っている
2. 持っていない
3. 持っていたが返納した

(次へお進みください)

質問4 あなたは自動車を持っていますか。

1. あなたが自動車を持っている
2. あなたは自動車を持っていないが、ご家族が自動車を持っている
3. 持っていない(あなたもご家族も、自動車を持っていない)

(次へお進みください)

質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。

1. バス
2. 自動車(自分が運転する)
3. 自動車(ご家族・知人などが運転する)
4. タクシー
5. その他()

(裏面に続きます→)

質問6 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。

1. 持っている ⇒ (質問7へお進みください)
2. 持っていない ⇒ (質問9へお進みください)

質問7 あなたは運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していない

(次へお進みください)

質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

1. 増えた ⇒ (質問10へお進みください)
2. 変わらない ⇒ (質問12へお進みください)
3. 減った ⇒ (質問12へお進みください)
4. 利用していない ⇒ (質問9へお進みください)

質問9 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

1. 自家用車を利用することが多いため(ご家族などの送迎も含む)
2. 自転車や徒歩ですませることが多いため
3. バス停が自宅から遠いため
4. 利用したいバス路線の便数が少ないため
5. タクシーを利用するため
6. バスの乗り降りが体力的に困難なため
7. バスの路線や運行時刻など、バスのことがわからないため
8. その他()

(6ページ目、質問23へお進みください)

質問10 質問8で、1(増えた)に○をつけた方にお聞きします。
『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

1. これまで1か月に1回程度外出するかどうかだったが、今は外出する回数が増えた
2. これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた
3. これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた
4. その他 ()

(次ページへお進みください)

質問11 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。

1. 週3回以上増えた
2. 週に1～2回程度増えた
3. 月に1～3回程度増えた
4. 年に数回程度増えた

(次へお進みください)

質問12 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。

1. 1週間に2回以上
2. 1週間に1回(月に4回)
3. 2週間に1回(月に2回)
4. 1か月に1回
5. 半年に1回以上(____か月に1回程度)

(次へお進みください)

質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

1. 病院に通うため
2. 買い物をするため
3. 奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため
4. 通勤(仕事)のため
5. 友人などとお互い外出し合って会うため
6. 子どもや兄弟、友人宅へ訪問するため
7. 文化ホールや図書館、とまちプラザ、市民活動交流センターなどを利用したり、そこで実施するイベント等に参加するため
8. 中心街で買い物や食事を楽しむため
9. その他 ()

(次へお進みください)

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

1. 増えた

買	い	物	:	月	_____	回	増	え	た	年	_____	回	増	え	た
2. 変わらない
3. 減った

(1と答えた方は裏面の質問15へ、2または3と答えた方は裏面の質問16へお進みください)

(裏面に続きます→)

質問15 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使いますか。
 だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。

買い物： 円

飲食： 円

主な買い物の内容：

主な飲食の内容：

(次へお進みください)

質問16 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
 ※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。

1. 市内中心商店街
2. 電信通り商店街
3. 緑ヶ丘商店街
4. 西帯広駅前商店街
5. 大型商業施設(スーパー等)

(具体的店舗名：_____)

6. その他(具体的に_____)

(次へお進みください)

質問17 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地(※下の図参照)に
 行ったことがありますか。
 行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。

1. ある(過去1年で_____回) ※だいたいの回数で結構です。
2. ない

(1と答えた方は次の質問18へ、2と答えた方は次ページの質問20へお進みください)



中心市街地は、左図の白線で囲まれた区域で、

- ・東の境界: 大通東仲通り
- ・西の境界: 西5条西仲通りと一級河川
 十勝川水系ウツベツ川
- ・南の境界: 南16丁目線とJR根室本線
- ・北の境界: 南4丁目線

となります。

(次ページへお進みください)

質問18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
中心市街地に行く回数は増えましたか。
増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

1. 増えた（月_____回増えた）
2. 変わらない
3. 減った

（次へお進みください）

質問19 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。

1. 市役所
2. 図書館
3. とかちプラザ
4. 市民文化ホール
5. 市民ギャラリー
6. 市民活動交流センター
7. 高齢者いきいきふれあい館「まちなか」
8. JR帯広駅（エスタ）
9. その他の行政・公共機関など（名称：_____）
10. 藤丸百貨店
11. 長崎屋帯広店
12. 広小路（アーケード）の店舗
13. 平原通（西2条通）の店舗
14. その他の店舗（店名：_____）
15. 第一病院
16. その他の医療機関・介護事業所など
17. 知人・親戚宅など
18. 帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関
19. その他の施設（名称：_____）

（次へお進みください）

質問20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に
出かけようと思えますか。
※2つまで○をつけてください。

1. 様々なイベントや催し物の充実
2. 高齢者向けサービスの充実（例えば_____）
3. 高齢者向け商品・飲食の充実（例えば_____）
4. 高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典
5. 高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実
6. 行きたいお店などへのバス路線の新設・増便
7. その他（_____）

（裏面に続きます→）

質問21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

1. これまでとあまり変わらない
 2. これまで自動車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった
 3. 環境に配慮して、自動車の利用をやめ、バスを利用している
 4. 環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている
- (2と答えた方は次の質問22へ、それ以外の方は質問23へお進みください)

質問22 質問21で、2(これまで自動車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。自動車の利用回数は、どの程度減りましたか。

(例) これまで1か月に〔 10 〕回程度車を利用していたが、今は1か月に〔 5 〕回程度である

これまで1か月に(____)回程度車を利用していたが、今は1か月に(____)回程度である

(次へお進みください)

質問23 運転免許証をお持ちの方にお聞きします。今後、運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を活用しようと思いませんか。

1. 活用したい
2. 活用するつもりはない

(次へお進みください)

質問24 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいたこのアンケート用紙を、同封いたしました返信用封筒に入れて、令和2年9月15日(火)までにご返送ください。(切手は不要です。)

令和2年度高齢者おでかけサポートバス事業市民アンケート調査



令和3年1月

帯 広 市

市民福祉部 福祉支援室 介護高齢福祉課

〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地

TEL 0155-65-4145

FAX 0155-23-0163

E-Mail care@city.obihiro.hokkaido.jp